

懐かしい未来へ

# るもいの未来図

[第5次留萌市総合計画]



## 市民会議検討用

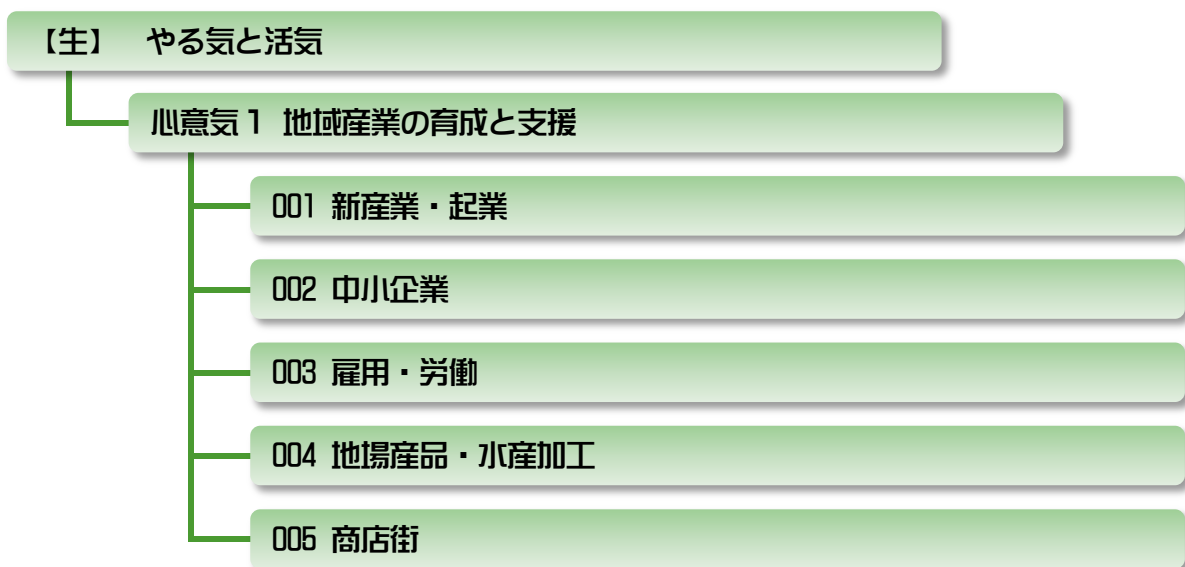
< 2016.05.13 >

留 萌 市

# 地域産業の育成と支援

内 容	<p>■我が国の経済が、「右肩上がりの安定成長」の時代から「景気後退局面」に入り、これまで公共依存の強かった北海道は、特に地域経済の自立が求められています。</p> <p>■そうした経済社会の環境変化のなか、まちに活気を取り戻し、市民が安定した生活基盤を築くためにも、地域経済の活性化や雇用の創出は不可欠です。</p> <p>■そのため、地域産業の育成を目指し、起業や企業化などを支援し、留萌らしい産業を創り出し、雇用を生み出すことで、地域経済の活性化と経済的に安定した生活の確立を目指します。</p>
目 的	<p>■地域産業が元気で、地域経済が活発なまちにすること</p> <p>■新しい雇用をつくり出し、市民の経済生活が安定したまちにすること</p>

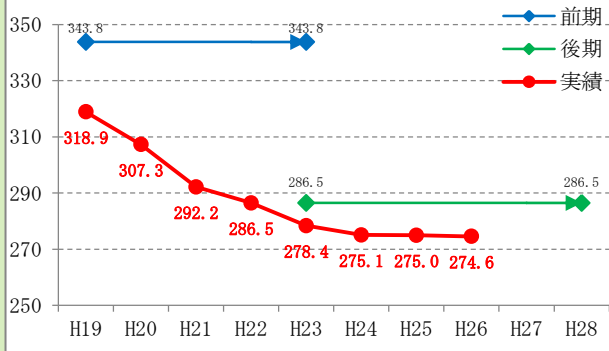
## 施策体系図



# 心意気1 地域産業の育成と支援

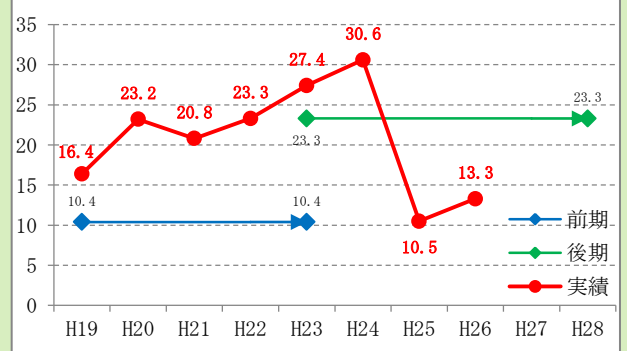
● 産業分類総所得の総額

億円



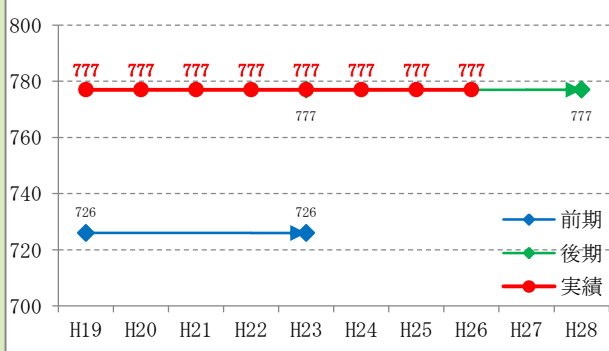
● 空き店舗率

%



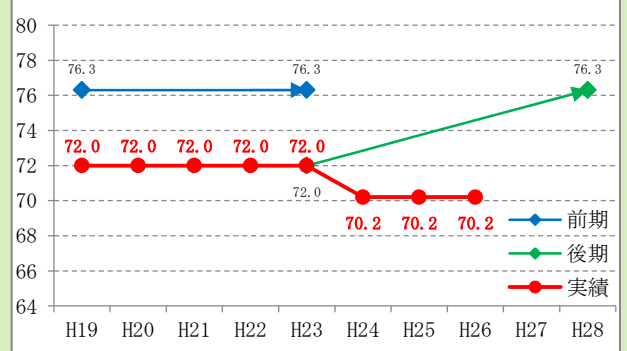
● 小売業の売り場面積当たりの年間販売額

千円/㎡



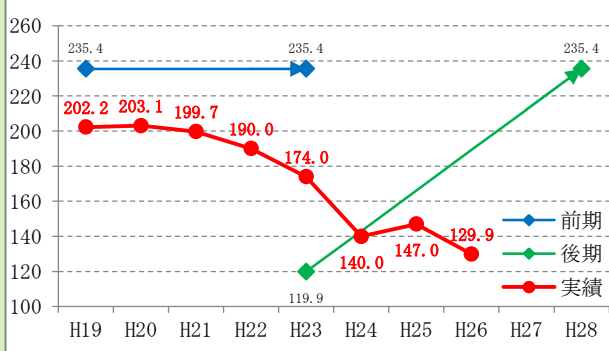
● 生産年齢人口に対する就業人口の割合

%



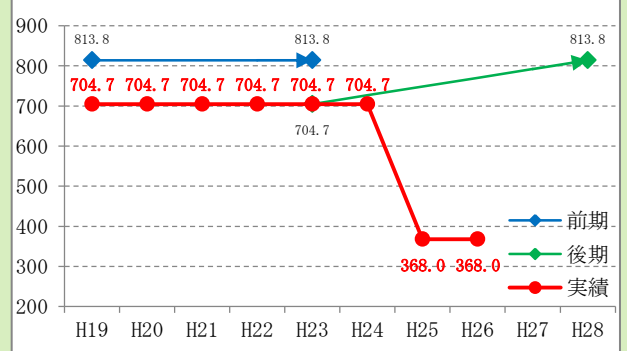
● 製造品等出荷額

億円



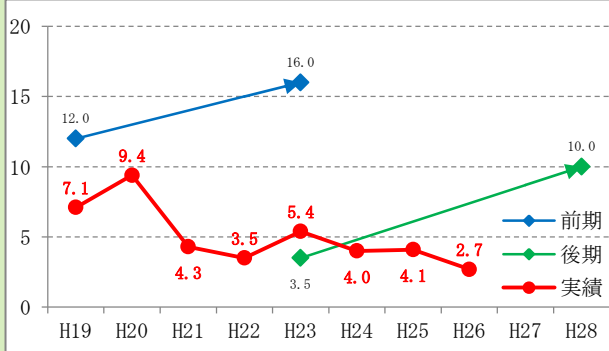
● 商品販売額

億円



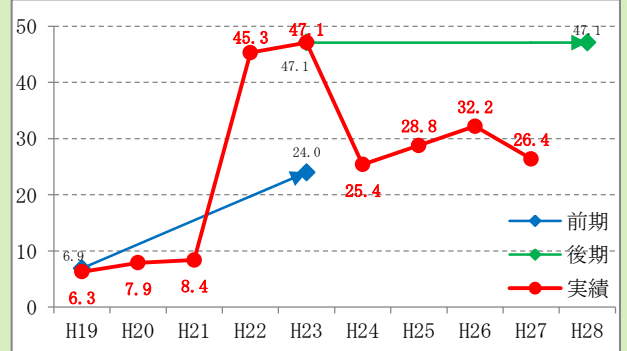
● 商店街の魅力に対する満足度

%



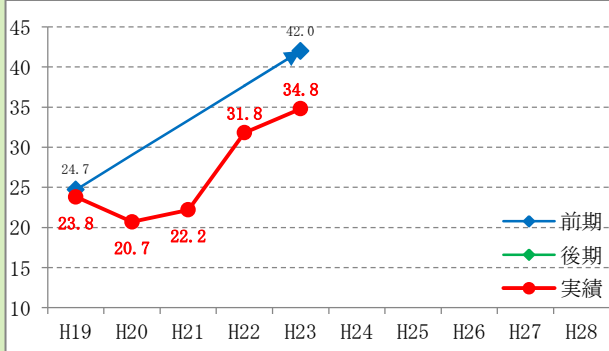
● 地域産業への育成や支援に対する満足度

%



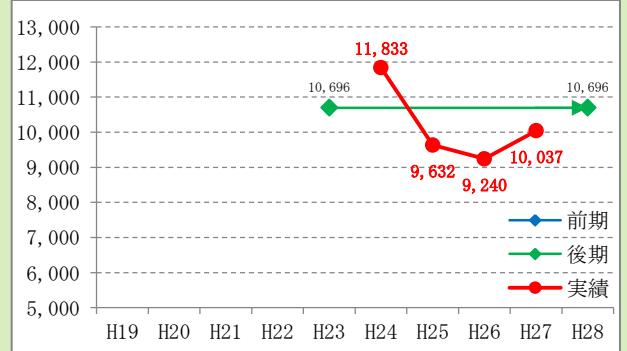
● 地域の資源や特性を活かした製品を作る企業があることに対する満足度

%



● 水産加工品生産量

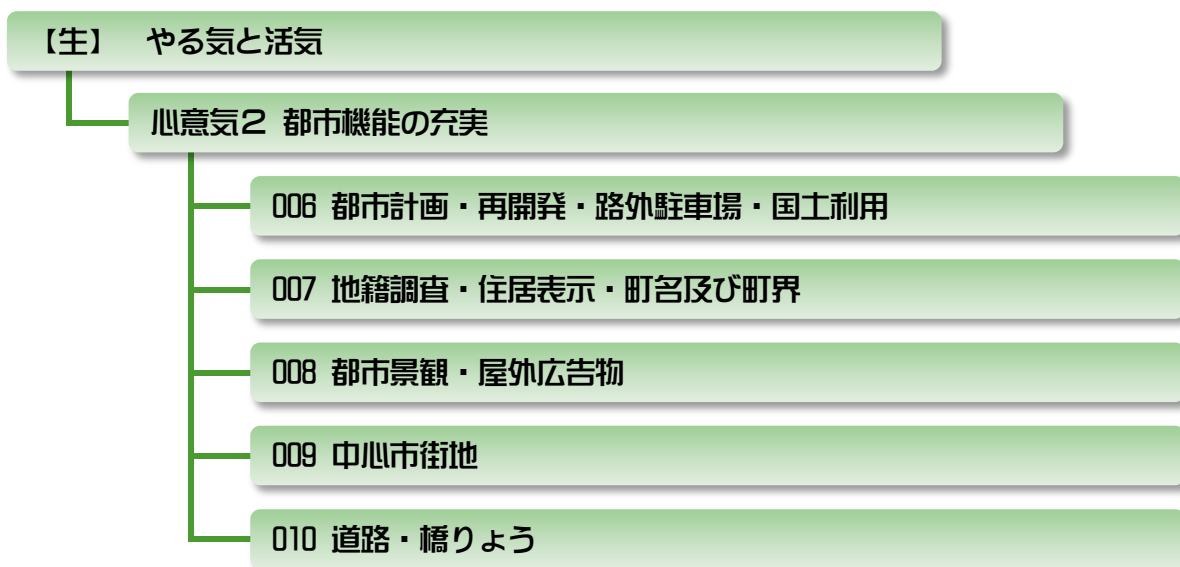
千トン



# 都市機能の充実

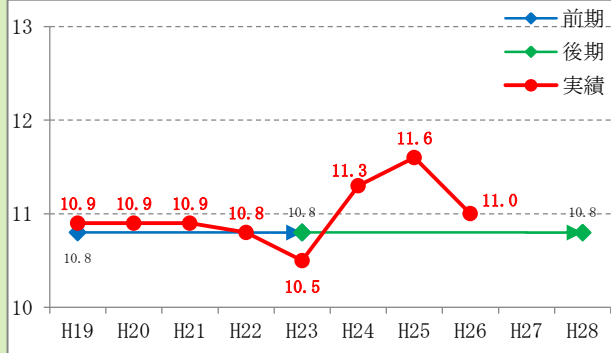
内 容	<p>■市街地が徐々に広がるとともに中心市街地が空洞化する中で、少子化、高齢化、人口減少時代への対応も考慮し、まちの機能を見直す必要があります。</p> <p>■これからは、自然や資源、地域の歴史・文化を守り、市街地の拡大を抑え、美しく持続可能で、人と人とがふれあえるまちを目指す、「コンパクトシティ」の発想を取り入れなければなりません。</p> <p>■毎日の暮らしの中で季節やうるおいを感じ、心身ともに健康で豊かに暮らすため、自然と共生し、郊外にゆとりの空間を保ちながら、まちなかの活力やにぎわいを持続できる都市空間の実現を目指します。</p> <p>■また、これまでに整備した都市環境を活かし、高齢者や子どもたちが、歩いて日常生活ができるよう効率的で、便利な都市機能の充実を目指します。</p>
目 的	<p>■自然とまちなかの調和のとれたまちにすること</p> <p>■活力とにぎわいを持続できるまちにすること</p> <p>■効率性と利便性の高いまちにすること</p>

## 施策体系図

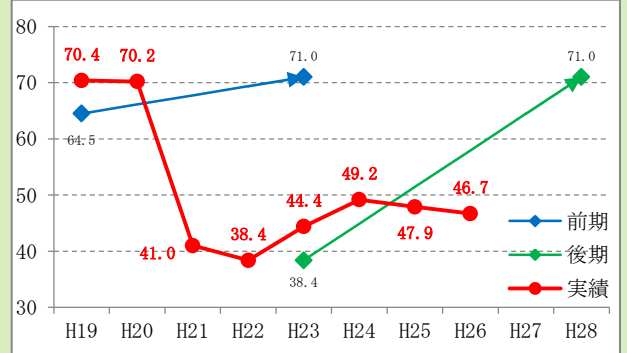


# 心意気2 都市機能の充実

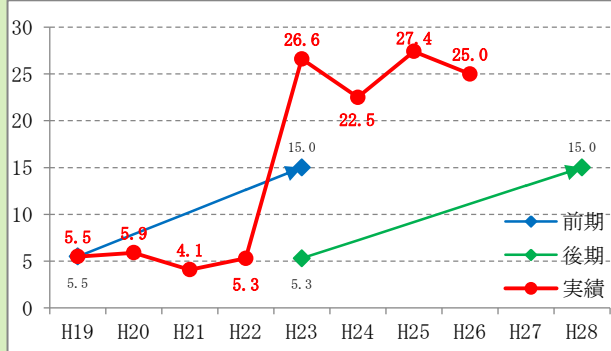
● 中心市街地における居住人口の割合



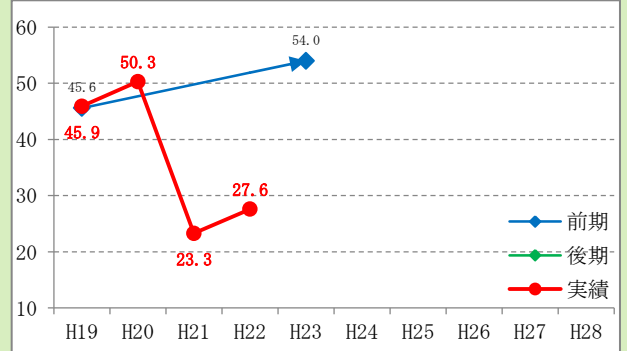
● まちの景観に対する満足度



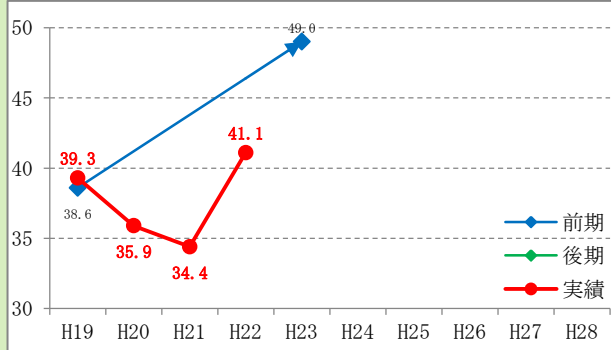
● まちの機能に対する満足度



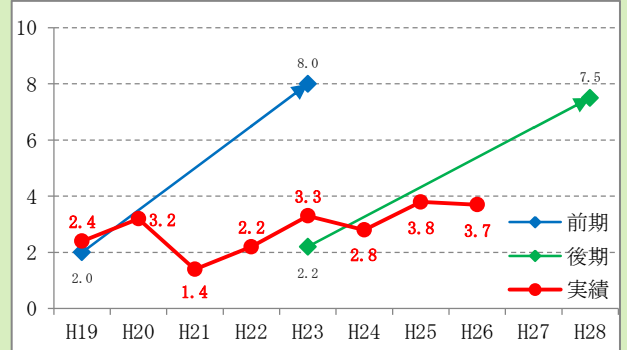
● 身近な生活道路の整備に対する満足度



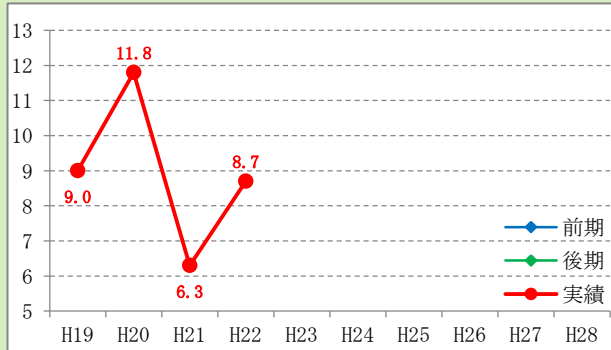
● 他都市への交通の利便性に対する満足度



● 中心部のにぎわいや、商業・サービス機能などに対する満足度



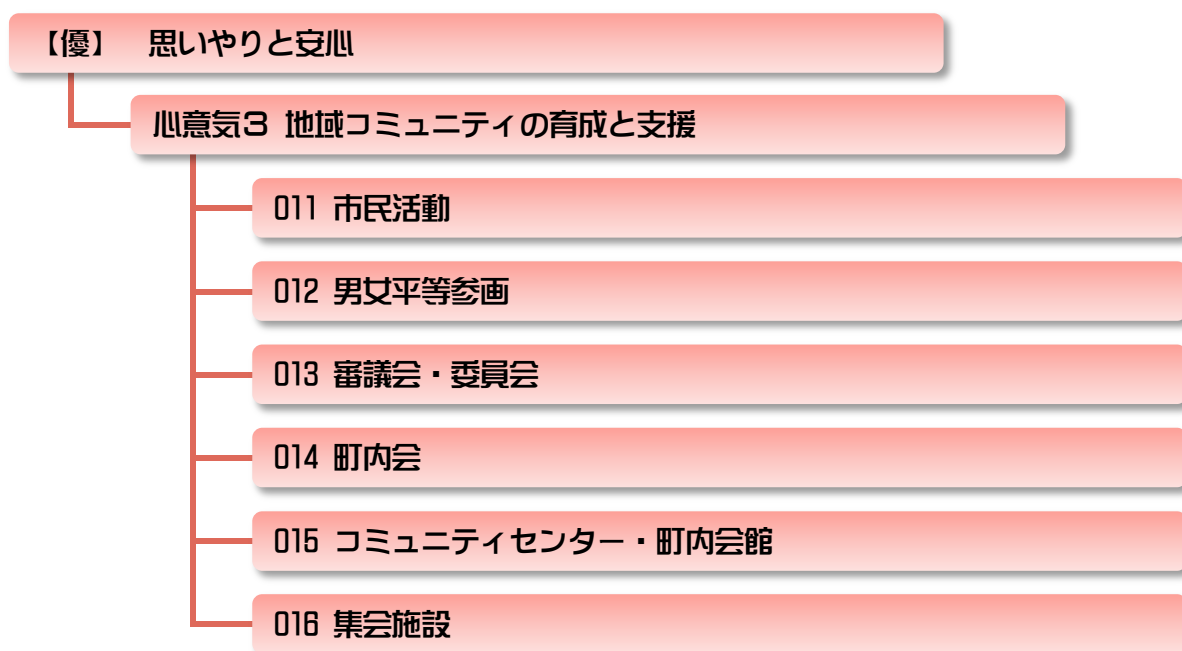
● 高齢者や障がい者など、すべての歩行者にやさしい道路整備に対する満足度



## 地域コミュニティの育成と支援

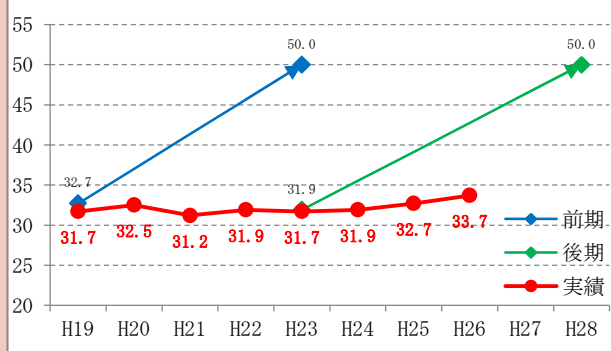
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■隣近所とのつきあいや市民相互の日常的な関わり合いの意識が薄くなっています。</li> <li>■町内会やサークル、ボランティア活動など、個人的な利害を超えた市民相互の日常的なつきあいの大切さを再確認し、思いやりやぬくもりのあるコミュニティを再生することが必要です。</li> <li>■そのため、市民活動や町内会、女性の社会参画など地域コミュニティの育成に努めます。</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■思いやりとぬくもりの地域コミュニティを再生すること</li> <li>■市民活動、市民参加、ボランティア活動が活発になること</li> </ul>

### 施策体系図

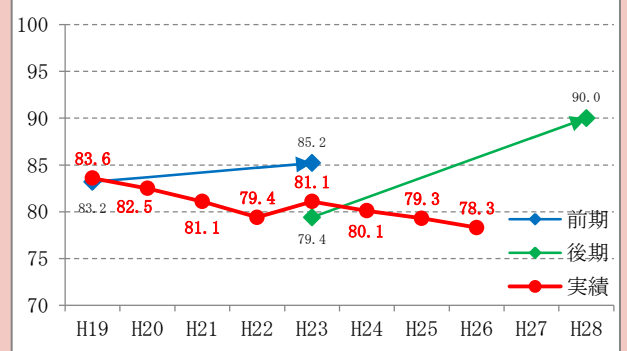


## 心意気3 地域コミュニティの育成と支援

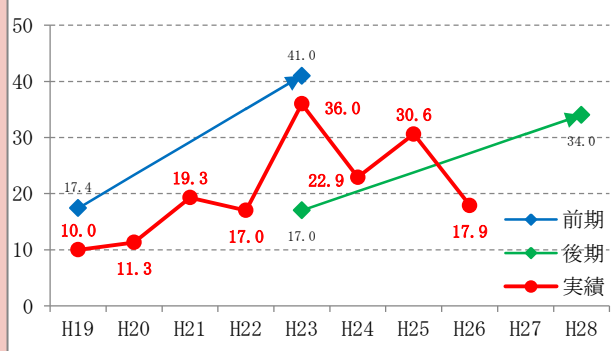
● 委員会・付属機関参加者の女性構成比率 %



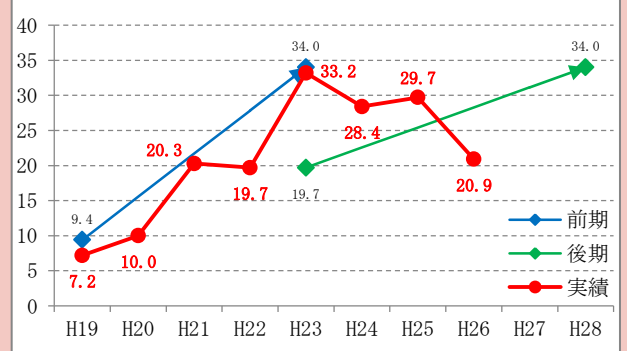
● 町内会加入率 %



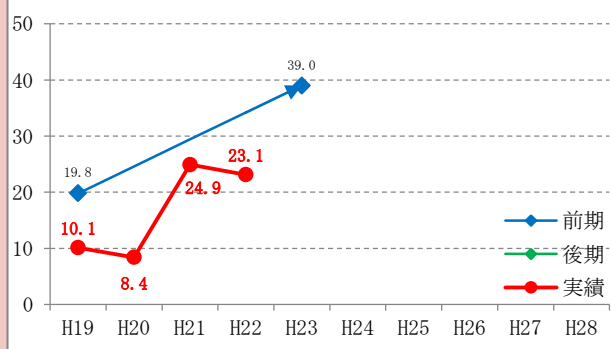
● 地域コミュニティの育成や支援に対する満足度 %



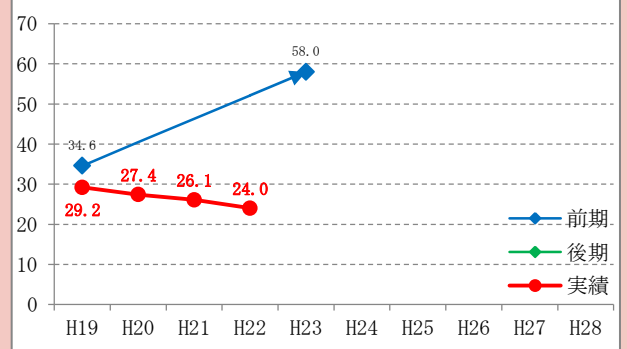
● 市民のまちづくり活動への参加機会に対する満足度 %



● 市民のボランティア活動への参加機会に対する満足度 %



● 町内会などの地域活動への参加機会に対する満足度 %



## 健康の維持と増進

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■健康でいきいき暮らすことは、いつの時代も暮らしの基本です。</li> <li>■市民の健康についての意識を高め、誰もが健康で充実した人生を送れるよう、予防や啓発、また健康づくりに努めます。</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市民の健康を維持し、元気な市民がたくさんいるまちにすること</li> </ul>

### 施策体系図

【優】 思いやりと安心

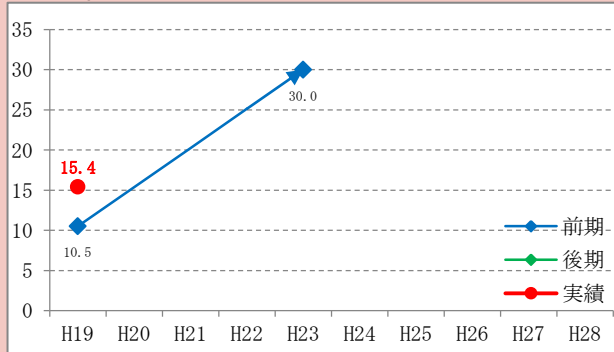
心意気4 健康の維持と増進

017 健康・保健予防

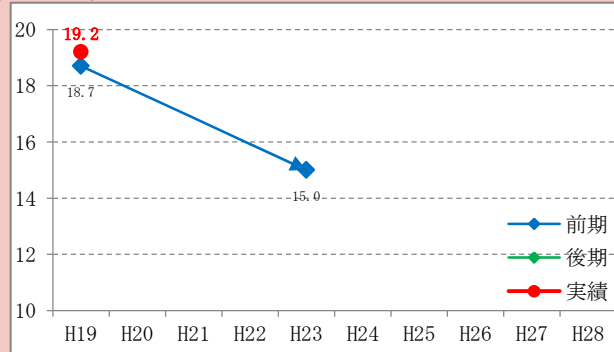


# 心意気4 健康の維持と増進

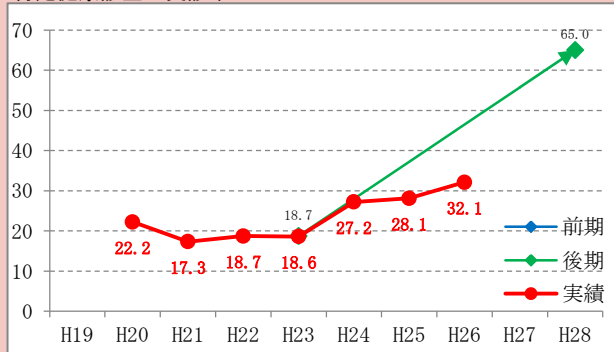
● 基本健康診査の受診率



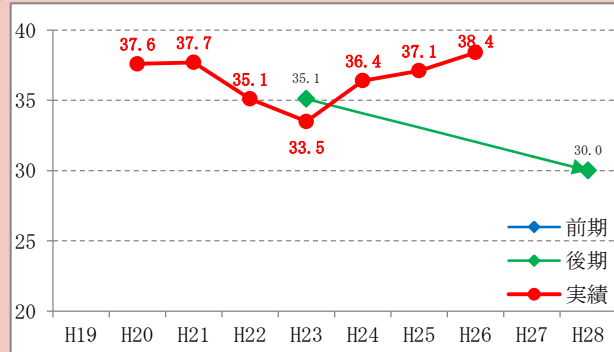
● 基本健康診査における40～64歳の肥満者の割合



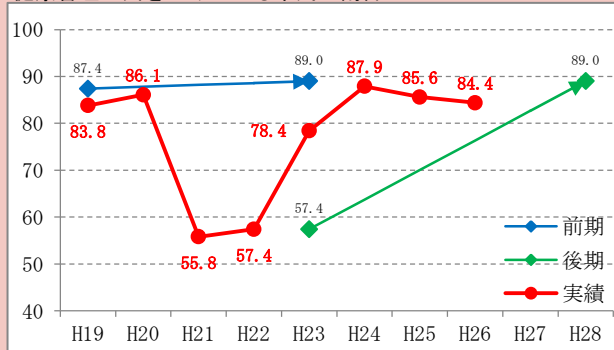
● 特定健康診査の受診率



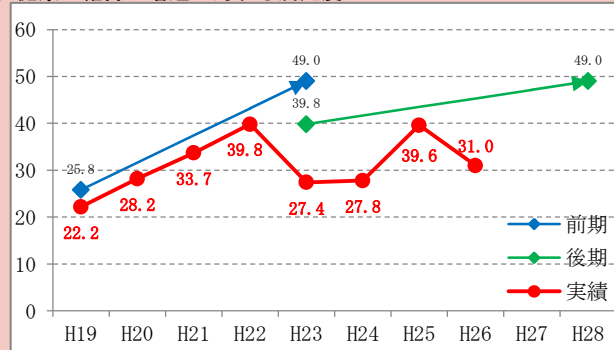
● 特定健康診査における40～75歳の生活習慣病のリスク保有率



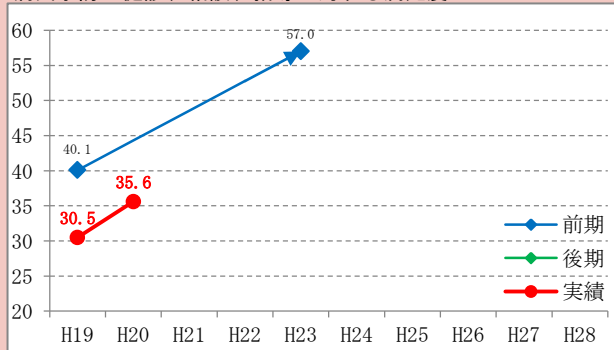
● 健康管理に気をつけている市民の割合



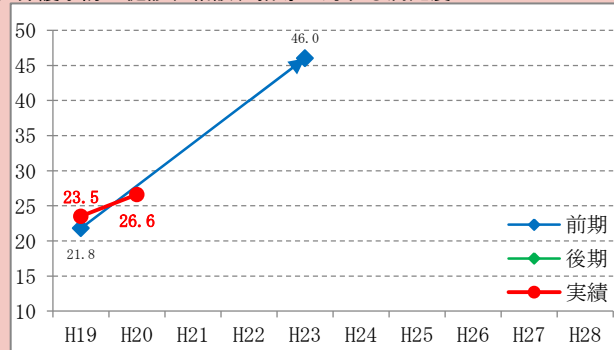
● 健康の維持や増進に対する満足度



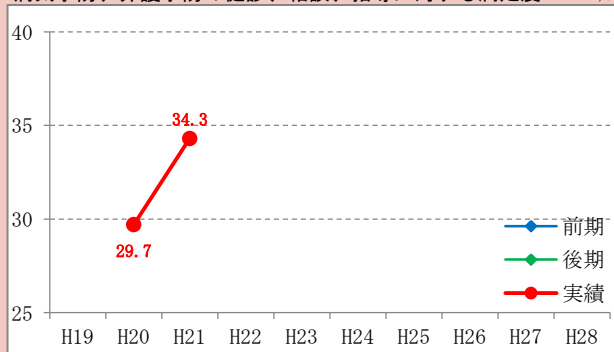
● 病気予防の健診、相談、指導に対する満足度



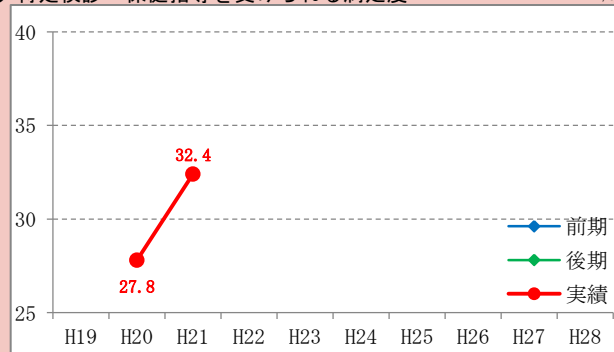
● 介護予防の健診、相談、指導に対する満足度



● 病気予防、介護予防の健診、相談、指導に対する満足度



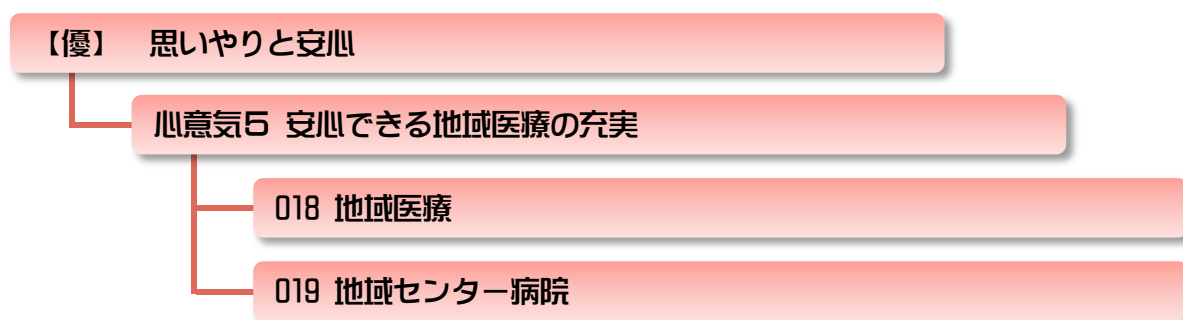
● 特定検診・保健指導を受けられる満足度



## 安心できる地域医療の充実

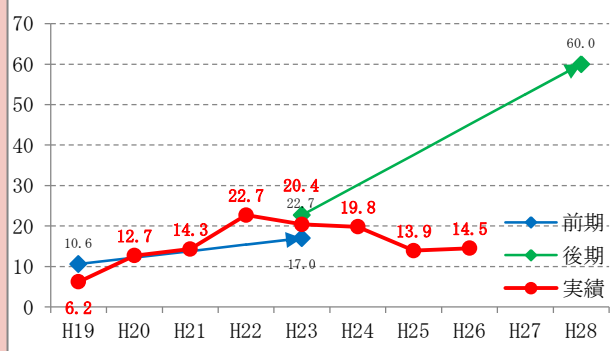
内容	<p>■安心して健康に暮らせることは、みんなの願いです。</p> <p>■病院・診療所など市内の医療機関の役割分担や連携を深め、地域医療全般の機能を高めながら、地域センター病院としての市立病院の健全な経営と市民から信頼される医療サービスの提供に努めます。</p>
目的	<p>■市民が安心して暮らせる医療環境を提供すること</p>

### 施策体系図

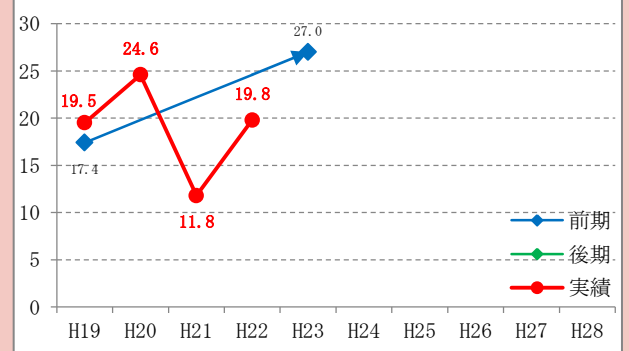


# 心意気5 安心できる地域医療の充実

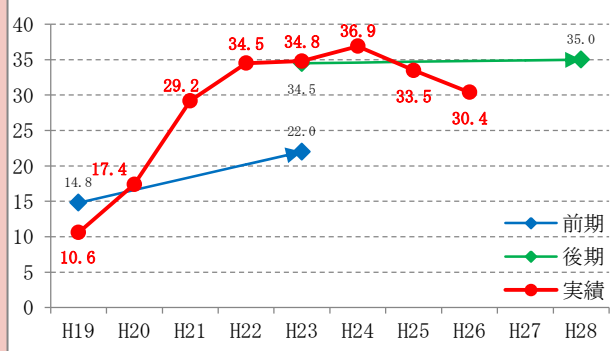
● 地域医療に対する満足度 %



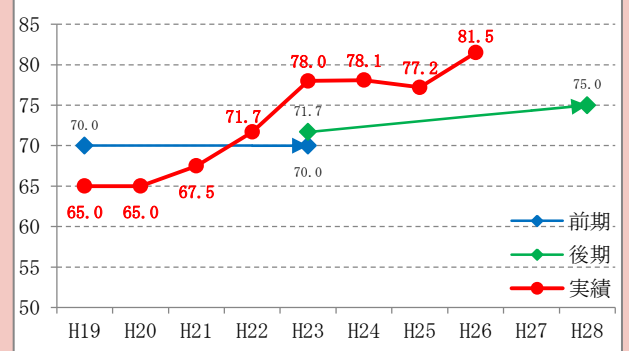
● いつでも安心して診断や治療が受けられることに対する満足度 %



● 高度な医療を提供する中核病院に対する満足度 %



● 市立病院利用（外来）における患者満足度 %



## 地域福祉の充実

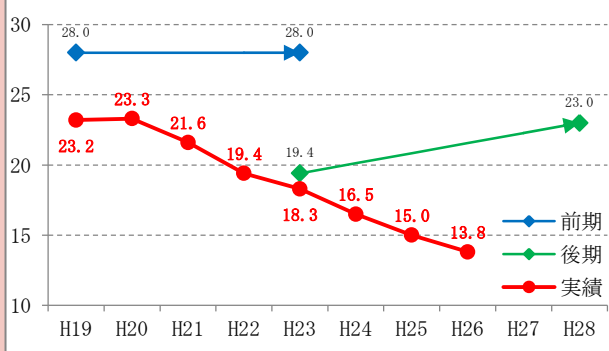
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■人口減少に伴い高齢者の人口割合が増えていきます。</li> <li>■そうした地域社会では、市民が互いに温かいつながりを持ち、「お互いさま」の気持ちを持って、助け合って暮らしていくことが不可欠です。</li> <li>■高齢者や障がい者も、いきがいを持ち、安心して暮らせるように、市民一人ひとりが、自分のできる役割を果たし、誰もが穏やかに、ほほえみや温かみのある暮らしができるように努めます。</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高齢者がいきがいを持ち、安心して暮らせること</li> <li>■障がい者が、希望を持ち、自立して暮らせること</li> </ul>

### 施策体系図

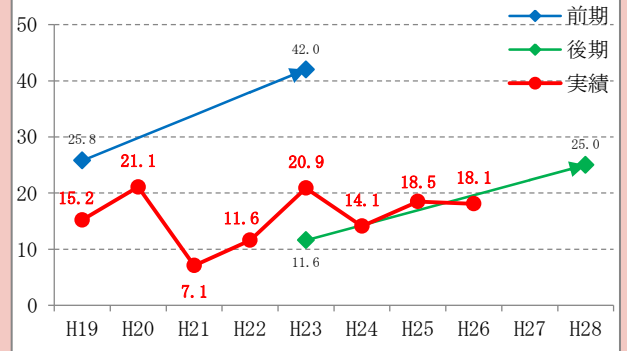


# 心意気6 地域福祉の充実

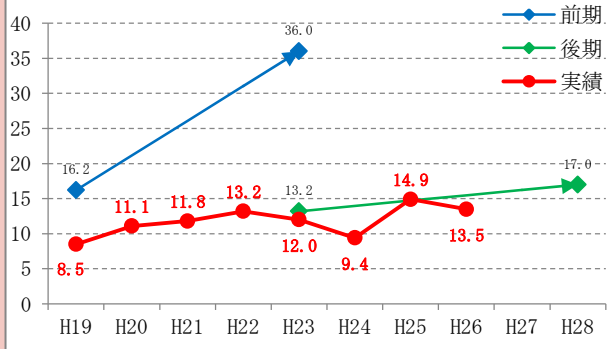
● 老人クラブ加入率



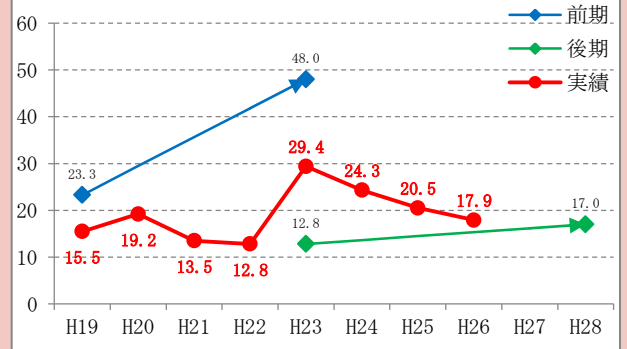
● 高齢者や障がい者がいきいきと暮らしていると感じる市民の割合



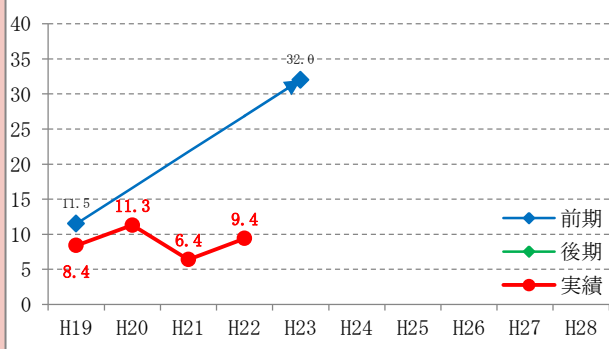
● 地域福祉の充実に対する満足度



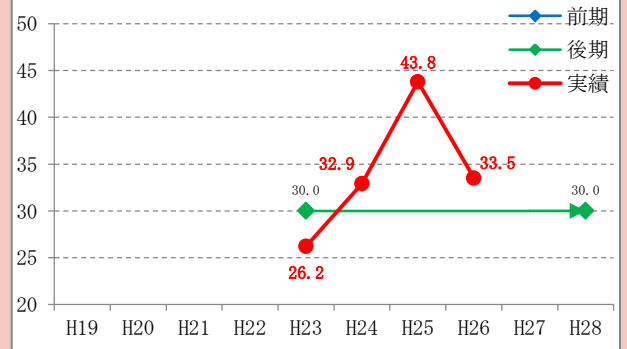
● 市民が互いに助け合って生活することに対する満足度



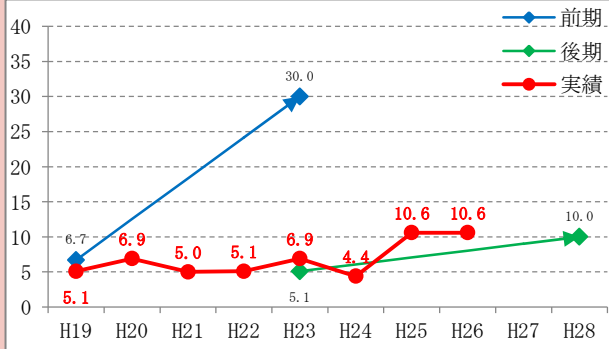
● 高齢者が安心して暮らせることに対する満足度



● 高齢者施策に対する満足度



● 障がい者が自立して暮らせることに対する満足度



# 社会保障の充実

**内容**

■先行きが不透明な現状の中で、経済面、生活面で将来に不安を抱く人が少なくありません。  
 ■「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という共助の精神を基礎に、国の制度に基づき、医療、介護、生活、経済などのセーフティネット（安全網）をみんなで保持する意義や必要性を理解しあい、安心して、生活できる地域社会づくりに努めます。

**目的**

■万一の場合でも、市民が安心して生活できること

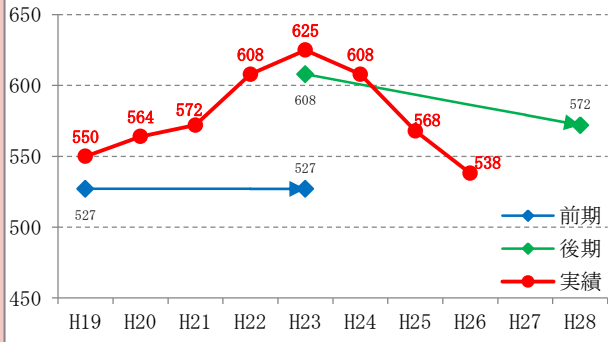
## 施策体系図



# 心意気7 社会保障の充実

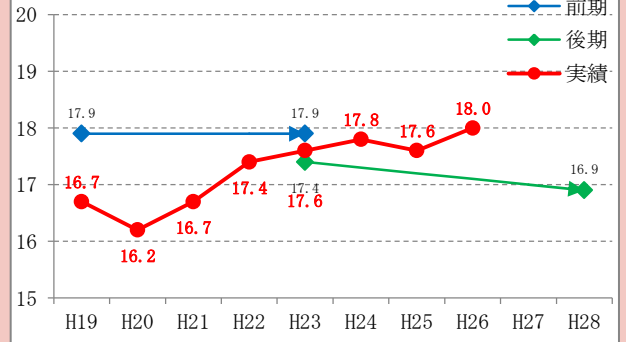
● 生活保護受給者数

人



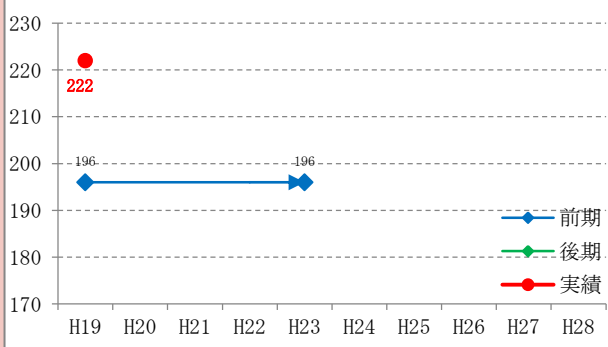
● 要介護（支援）認定者率

%



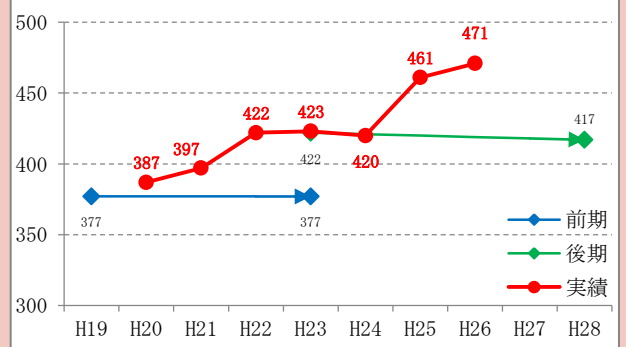
● 国民健康保険の一人当たり1年間の保険給付費

千円



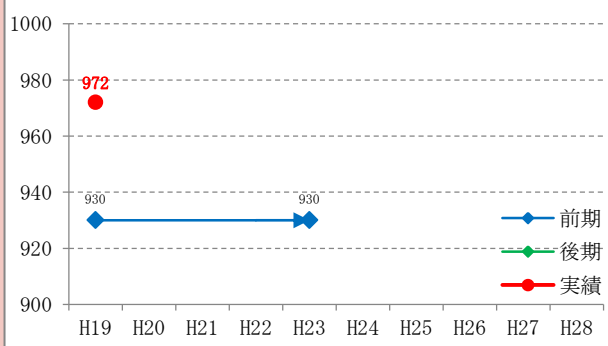
● 国民健康保険の一人当たり1年間の医療費

千円



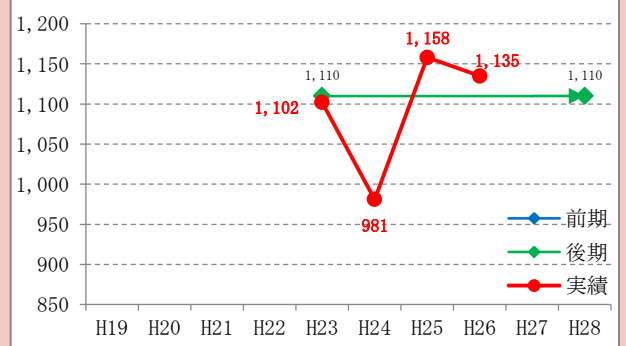
● 老人医療の一人当たり1年間の医療費

千円



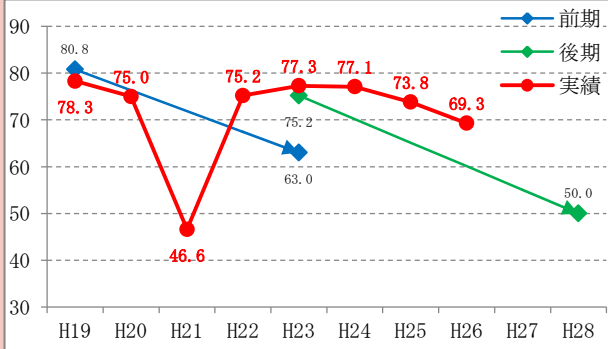
● 後期高齢者医療の一人当たり1年間の医療費

千円



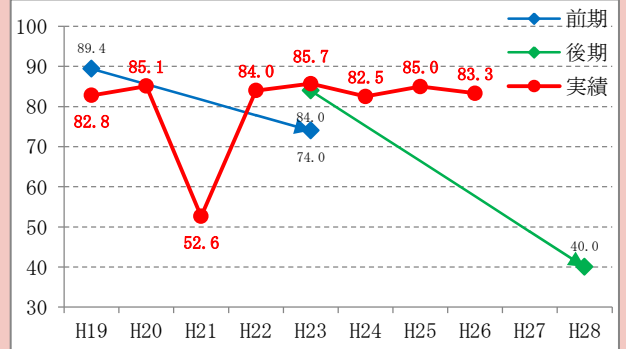
● いまの生活不安定

%



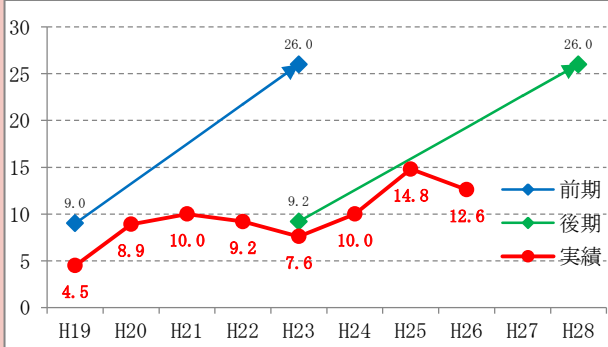
● 老後の生活不安定

%



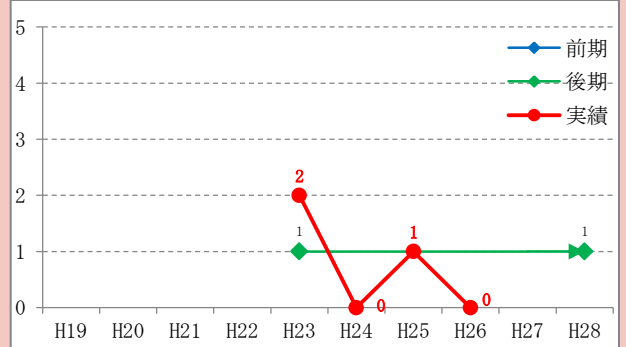
● 社会保障に対する満足度

%



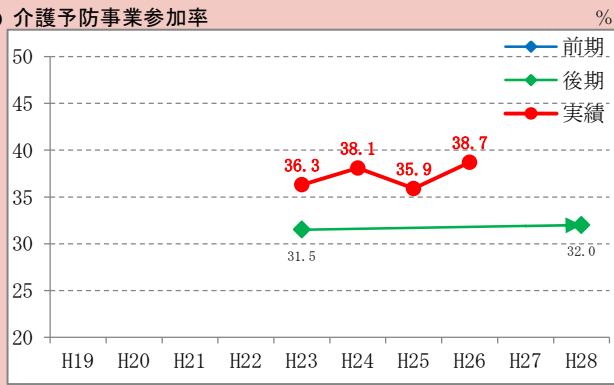
● 助産施設利用者数

人



## 心意気7 社会保障の充実

### ● 介護予防事業参加率





## 地産地消と一次産業の推進

内容

■人々の健康志向や食文化の進展に伴い、「安全・安心な食料」「生産者の顔の見える食料」に大きな期待が寄せられています。  
 ■今こそ、留萌の海と大地から生み出される産物を活かす知恵を出し合い、生産者も消費者も、留萌の“地力”を“生きるエネルギー”に変えていく必要があります。  
 ■日本海で獲れる魚介類や山々で採れる農作物などの留萌の産物を、市民が自然の恵みと受け止め、積極的に消費することによって、生産者、消費者、行政が一体となって地域経済の掘り起こしや活性化に繋げていけるよう努めます。

目的

■留萌の地力を掘り起こし、地域経済の活発なまちにすること

### 施策体系図

【地】 自然と資源

心意気8 地産地消と一次産業の推進

030 農業

031 林業

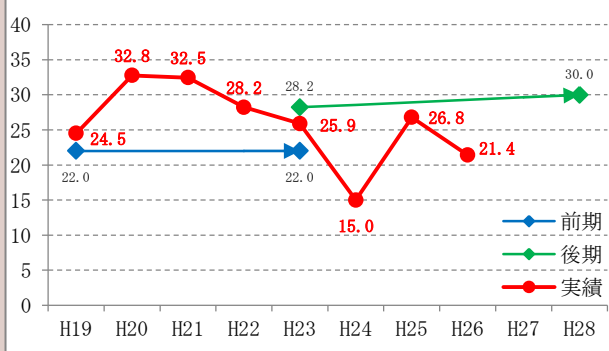
032 漁業

033 地産地消

# 心意気8 地産地消と一次産業の充実

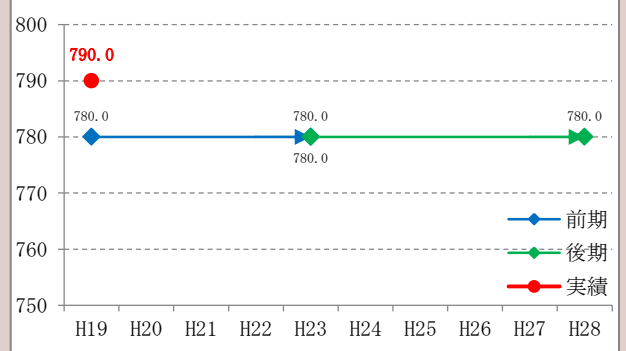
● 産直市等の参加者数

千人



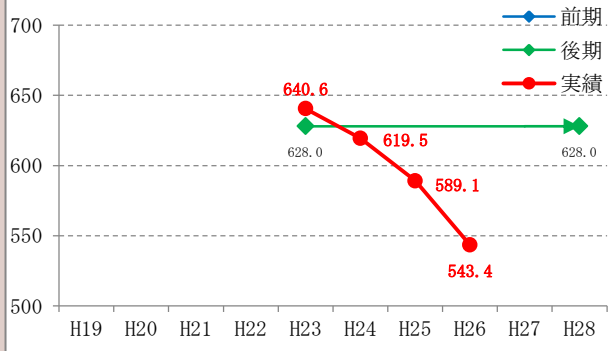
● 農業生産高

百万円



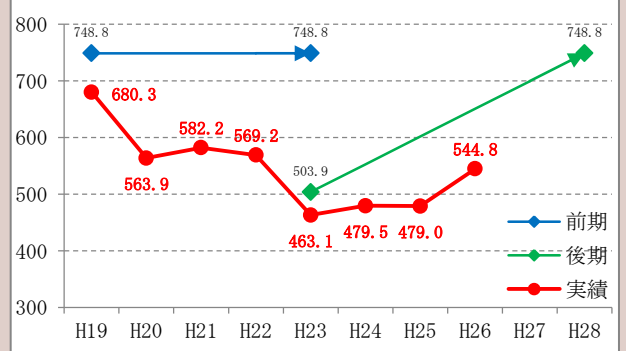
● 農業販売額

百万円



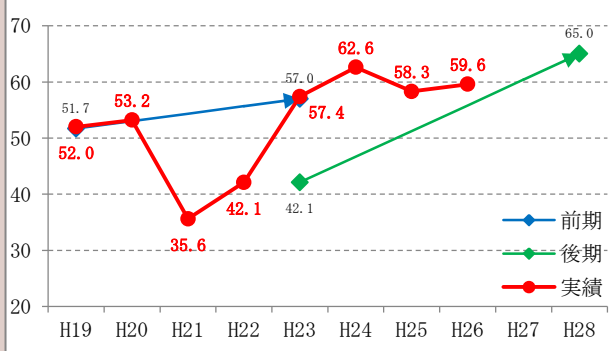
● 漁業生産高

百万円



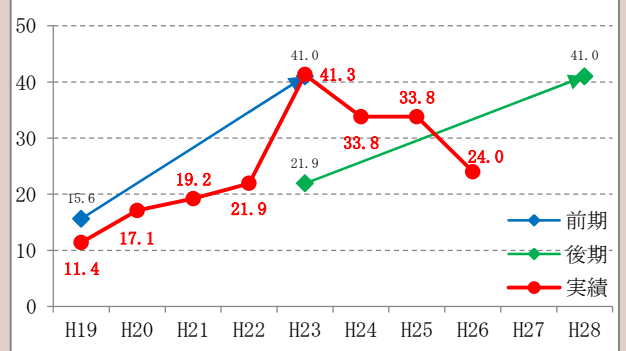
● 地元産品であることを意識して商品を選択する市民の割合

%



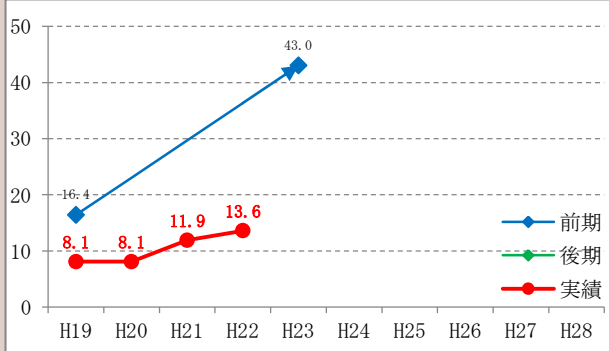
● 地産地消が推進されていることに対する満足度

%



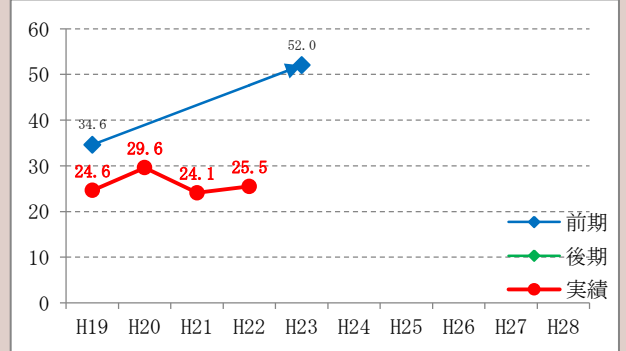
● 農林漁業の体験などができることに対する満足度

%



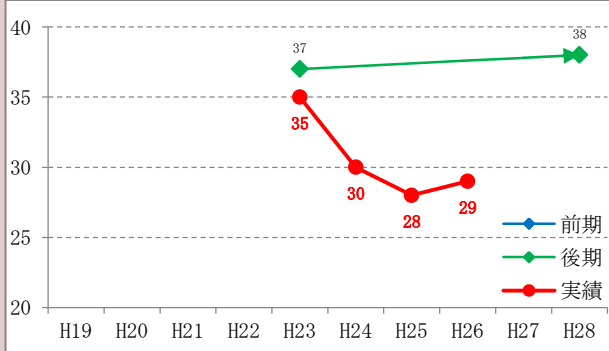
● 地元産品を買い物できる店があることの満足度

%



● 漁業従事者数

人



## エネルギーの有効利用

内容	<p>■例えば、車中心の現代社会は、道路、駐車場の整備、エネルギーの消費、交通事故など社会的なコストが大きく、環境にも大きな負荷を与え、高齢者、子どもには優しくない都市環境を作っています。</p> <p>■次の世代に住みよい環境を残していくためにも、自然の恵みを活かし、資源を大切に、地球環境に配慮しながら、石油製品などの化石燃料や木材などの消費を抑え、風力や太陽光などの新エネルギーの利活用に努めます。</p>
目的	<p>■地球環境を守るために、自然にやさしい生活を送ること</p>

### 施策体系図

【他】 自然と資源

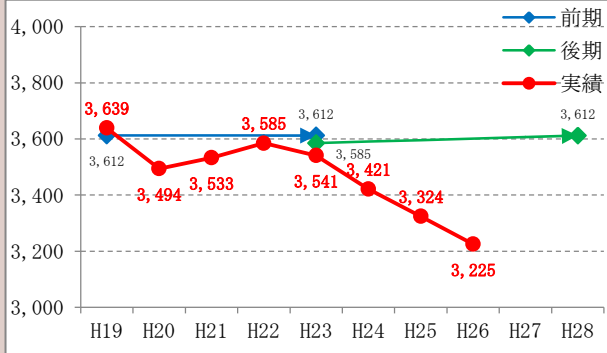
心意気9 エネルギーの有効利用

034 省エネルギー・新エネルギー

# 心意気9 エネルギーの有効利用

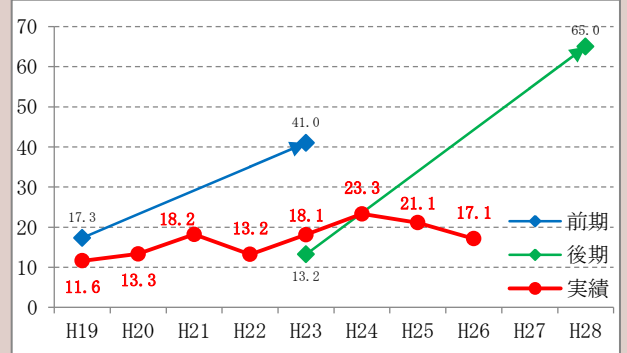
● 一件当たり1年間の電灯電力量

kWh



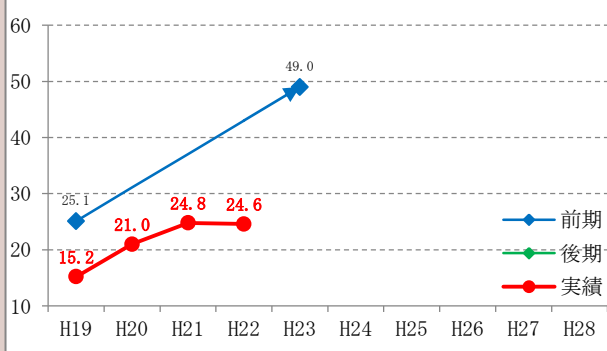
● エネルギーや資源の有効利用や節約をする気持ちのある市民の割合

%



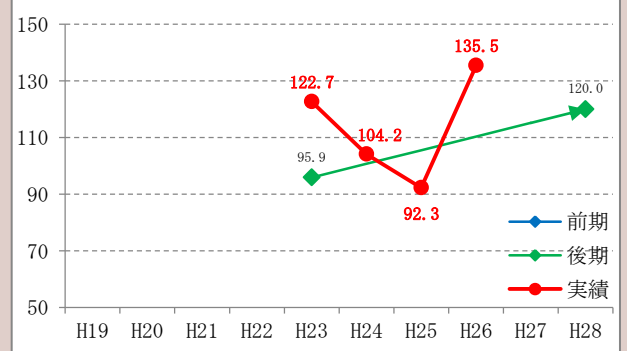
● リサイクル商品の利用、資源の有効利用に対する満足度

%



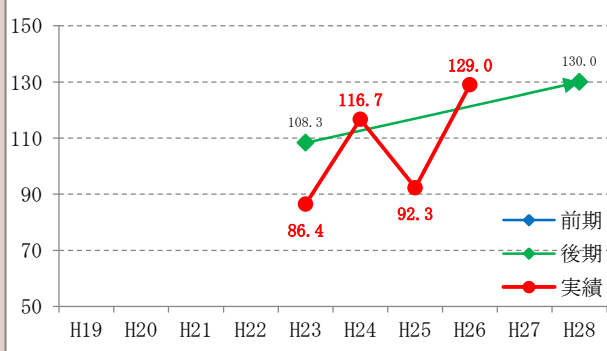
● 再生品・エコマーク商品の使用点数

点



● 家庭でのエコ・ドライブの取組点数

点



内容	<p>■積雪寒冷の厳しい自然条件や社会生活によって起こるさまざまな事件、事故から毎日の暮らしを守り、合わせて個々の欲求と地域全体のバランスを図り、安全で安心で清潔な生活環境を市民みんなの力を合わせて築いていかなければなりません。</p> <p>■交通安全や防犯への取り組み、河川やダムを整備、上水道の供給、下水道やし尿、ごみの処理、防火など生活全般に市民の努力と協力が必要です。</p> <p>■特に、冬期間を快適、安全に生活するための除排雪には、大きな経済的な負担が伴うため、市民の自助努力、マナーの向上が必要です。</p>
----	---

目的	<p>■市民が、快適で安全な生活環境で暮らせるまちにすること</p>
----	------------------------------------

## 施策体系図

### 【守】 暮らしと安全

#### 心意気10 市民生活の基盤づくり

035 生活環境

036 消費生活

037 し尿処理

038 火葬場

039 墓地

040 上水道

041 下水道

042 浄化槽

043 河川・ダム

044 除雪

045 市営住宅

046 火災・救急救命

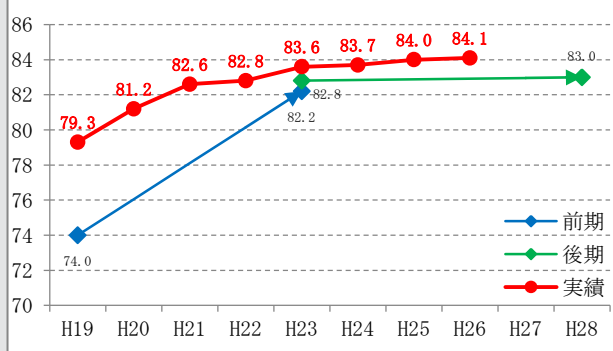
047 防犯

048 交通安全

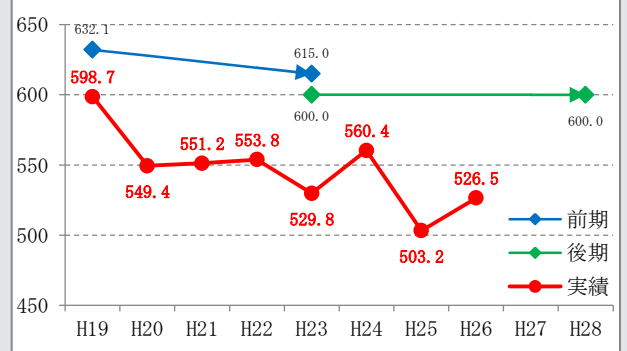
049 ごみ・一般廃棄物

# 心意気10 市民生活の基盤づくり

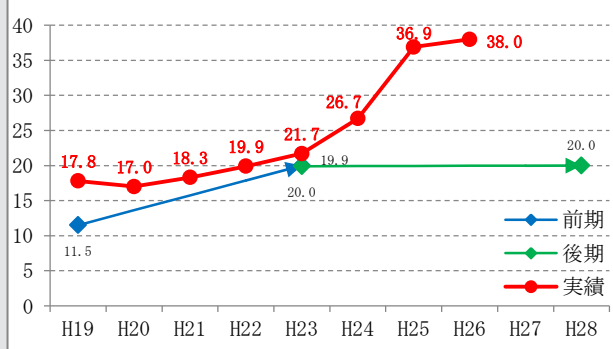
● 下水道普及率



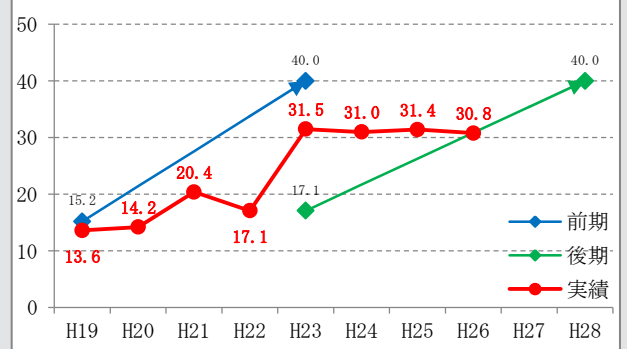
● 市民一人が1日に出すごみの量



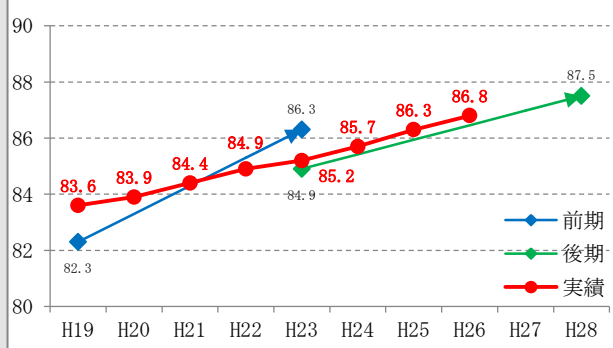
● 普通救命講習受講率



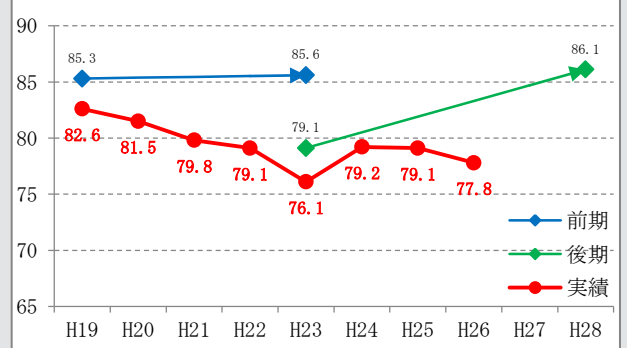
● 火災、事故などへの備えがある安心できるまちであることに対する満足度



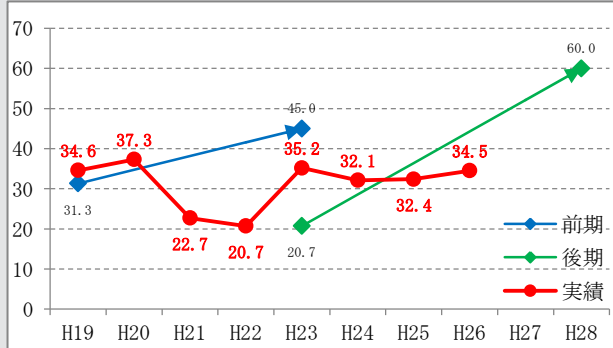
● 下水道水洗化率



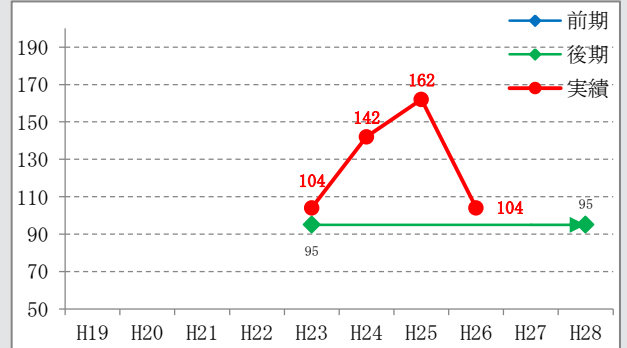
● 市営住宅の入居率



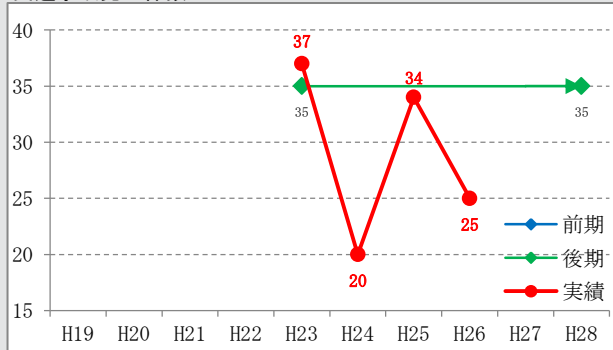
● 清潔で安心して、暮らしやすいと感じる市民の割合



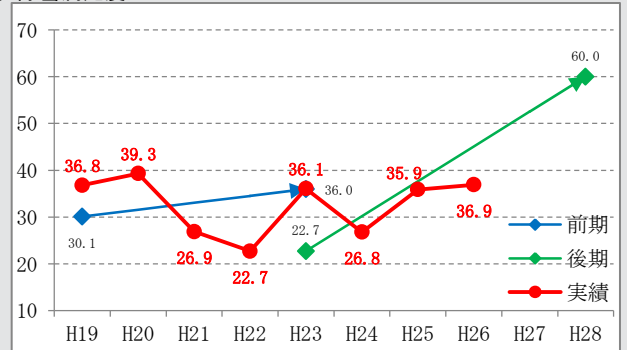
● 刑法犯発件数



● 交通事故発件数

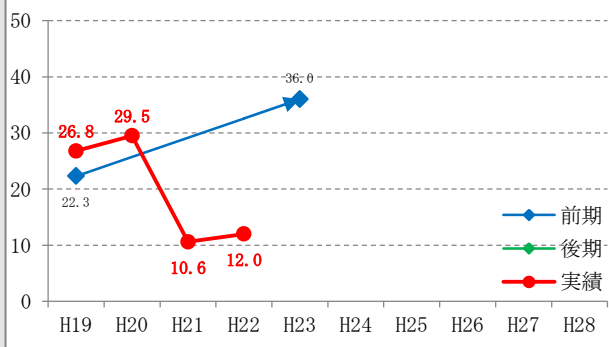


● 除雪満足度

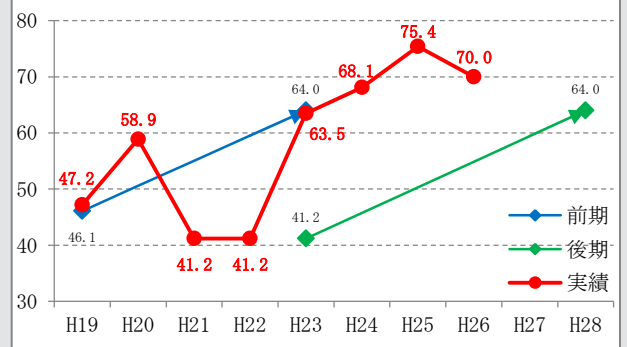


# 心意気10 市民生活の基盤づくり

● 除雪マナーの遵守と市民相互の協力に対する満足度 %



● ごみの減量とリサイクルに対する満足度 %



# 災害に強い地域づくり

内容	<p>■台風や地震、津波などの自然災害から、市民の生命・財産を守るため、町内会などの地域コミュニティを基礎に自主防災の意識を高め、同時に的確な情報を提供する体制を確立します。</p>
目的	<p>■自然災害から市民の生命・財産を守れるまちにすること</p>

## 施策体系図

【守】 暮らしと安全

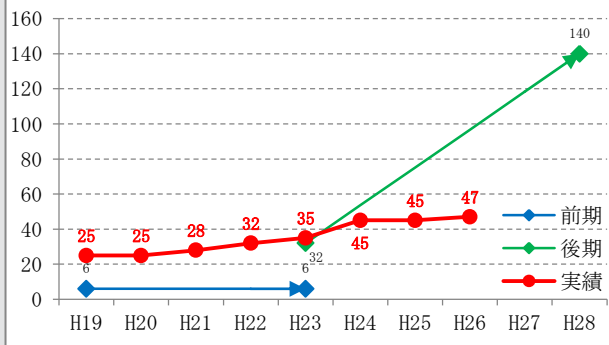
心意気11 災害に強い地域づくり

050 防災

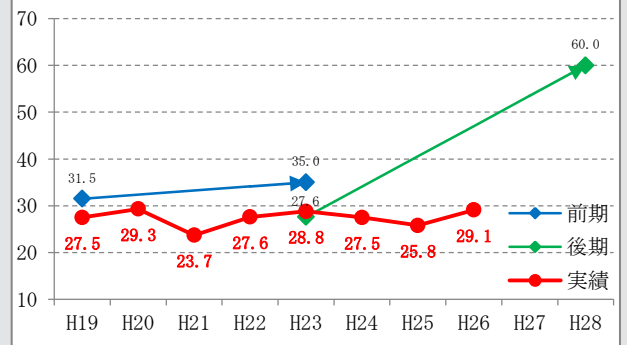


# 心意気11 災害に強い地域づくり

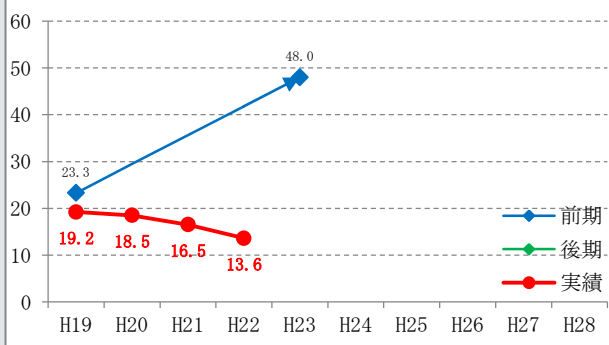
● 町内会における自主防災組織の組織数 件



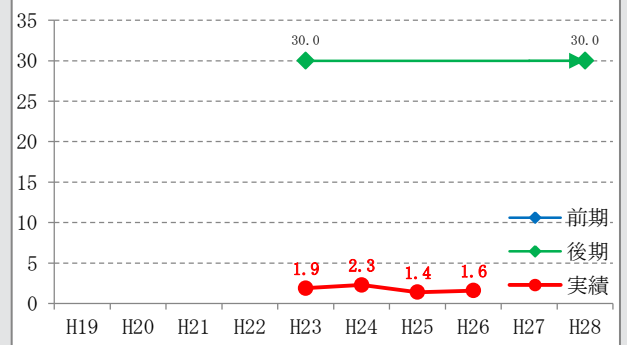
● 普段から災害への備えをしている市民の割合 %



● 災害に強いまちであることに対する満足度 %



● 防災訓練に参加した市民の割合 %



# 税などの負担

内容	<p>■税や使用料、手数料などの市民の負担は、まちの運営（自治）を支える基本です。</p> <p>■こうした負担を、公平、公正に、あるいはサービスを受ける割合に応じて市民が負担することの意味を理解しあい、税などの収納率（納付率）の向上を目指します。</p>
目的	<p>■市民みんなが公平、公正に地域社会を支え合うまちにすること</p>

## 施策体系図

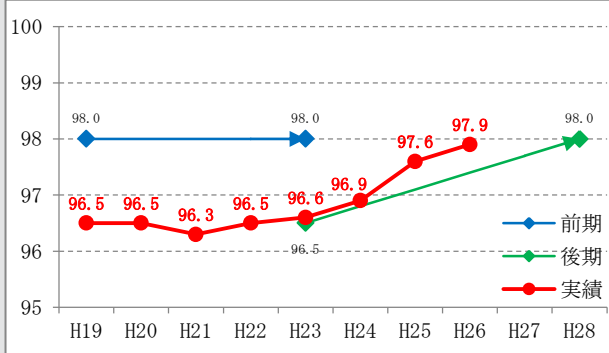
【守】 暮らしと安全

心意気12 税などの負担

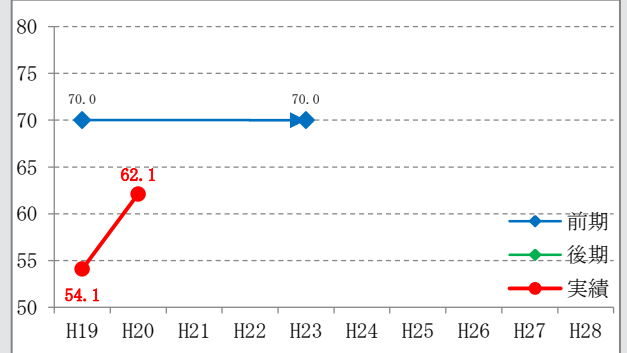
051 税・税外収入

# 心意気12 税などの負担

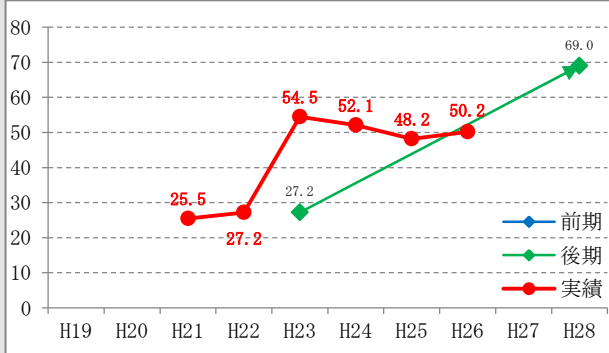
● その年度の税や住宅使用料、水道料金などの総体の収納率 %



● 税などの市民負担についての必要性の理解度 %



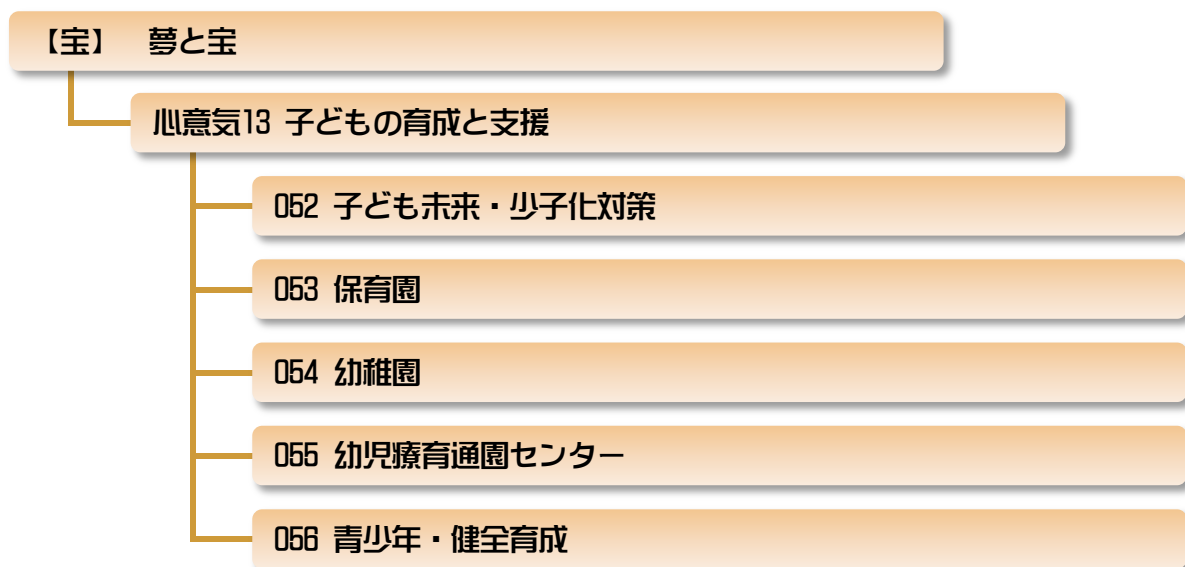
● 税などの市民負担についての理解度 %



# 子どもの育成と支援

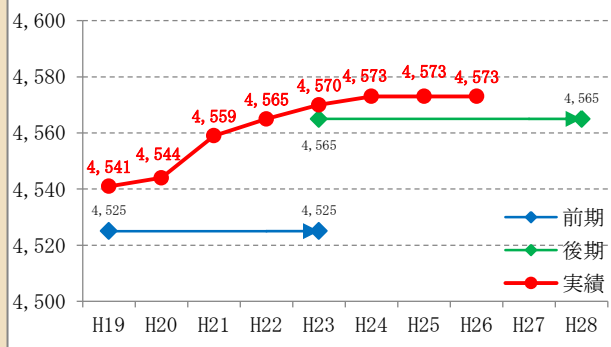
内容	<p>■子どもは地域社会の宝です。</p> <p>■少子化が進んでいる今日、次代を担う子どもたちの可能性を地域の宝として、みんなで育む決意が必要です。</p> <p>■家庭・学校・地域・行政が一体となって、子どもたちの健全な成長を願い、子どもが育ちやすい環境、子育てしやすい環境づくりに努めます。</p>
目的	<p>■子どもたちが、心身ともに健康・健全に成長できるまちにすること</p>

## 施策体系図

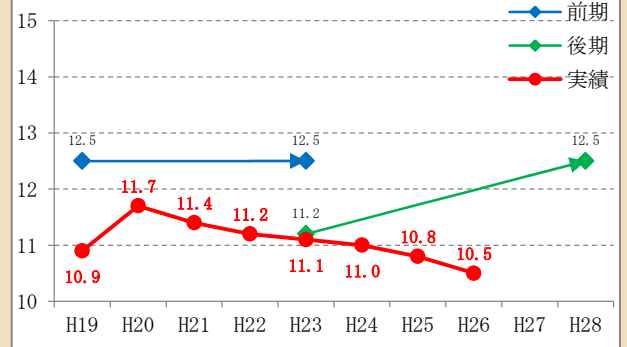


# 心意気13 子どもの育成と支援

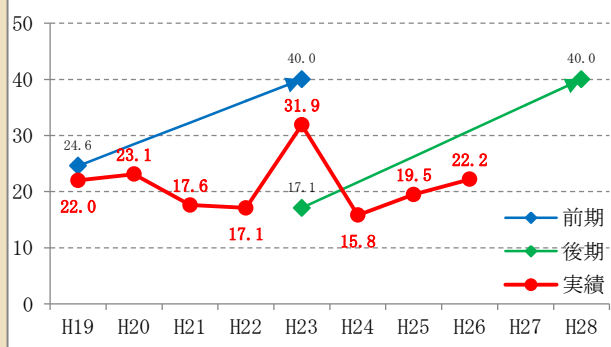
● 地域のこわいおじさん・おばさん運動への登録延べ件数 件



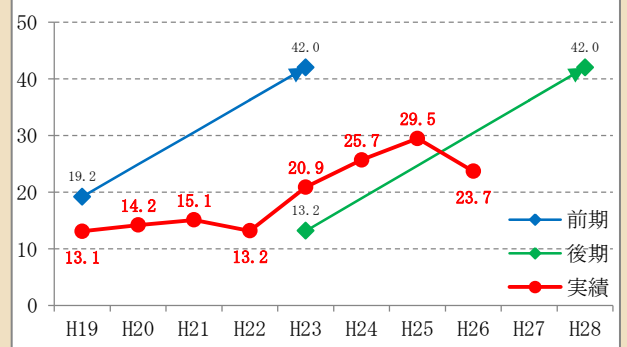
● 年齢別人口で見る子ども（0～14歳）の割合 %



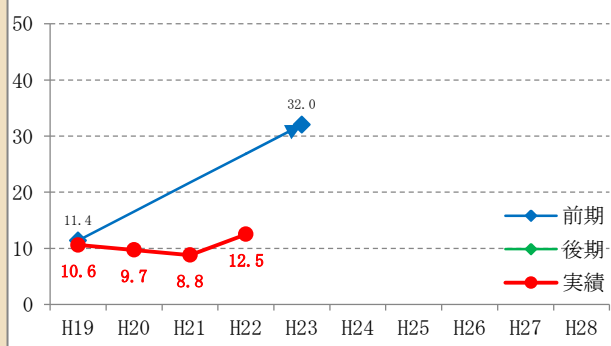
● 子育てしやすいマチと感じる市民の割合 %



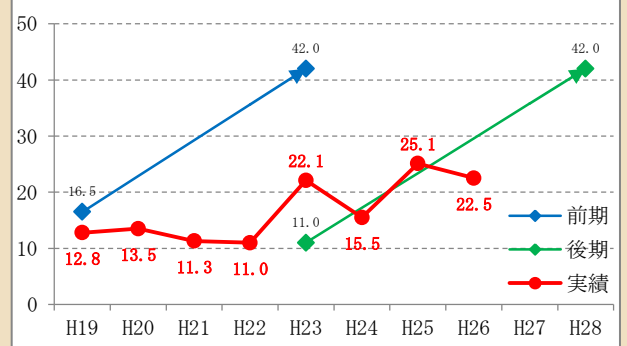
● 地域の子どもの育成や支援に対する満足度 %



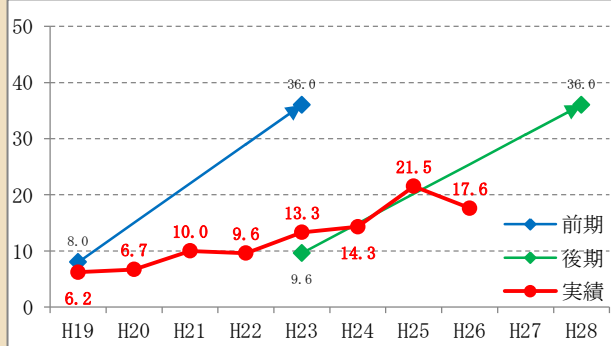
● 子育てしながら働ける環境に対する満足度 %



● 幼稚園と保育所に対する満足度 %



● 障がい児療育の充実に対する満足度 %



## 学校教育の充実

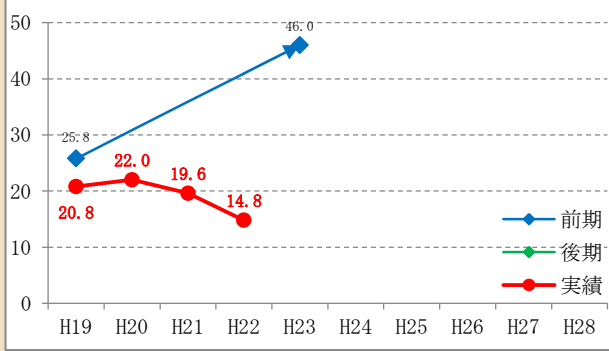
内容	<p>■学校教育は、子どもたちの心身の発達に応じて、その可能性を伸ばし、自主自立し、公共性を持った市民となることを願い行なわれなければなりません。</p> <p>■そのため、国・道・市の役割分担のもと、家庭・学校・地域・行政が一体となり、子どもたちの学ぶ環境を整備し、充実した教育を行い、心と身体のバランスの取れた子どもたちの成長を目指します。</p>
目的	<p>■児童・生徒が、心身ともにバランスよく成長できること</p>

### 施策体系図

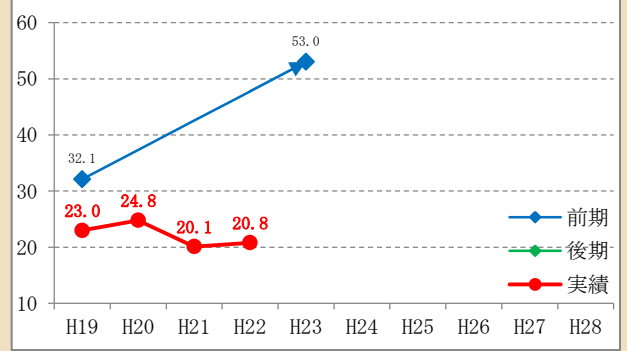


# 心意気14 学校教育の充実

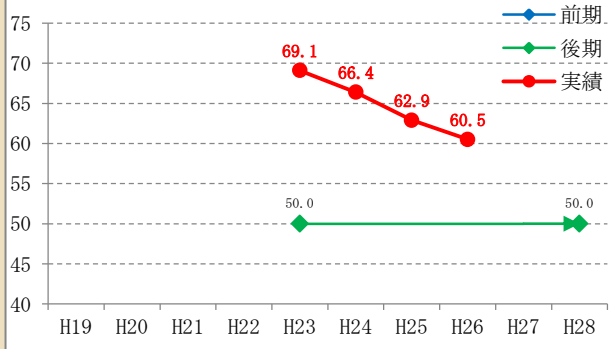
● 学校教育環境が充実していることに対する満足度 %



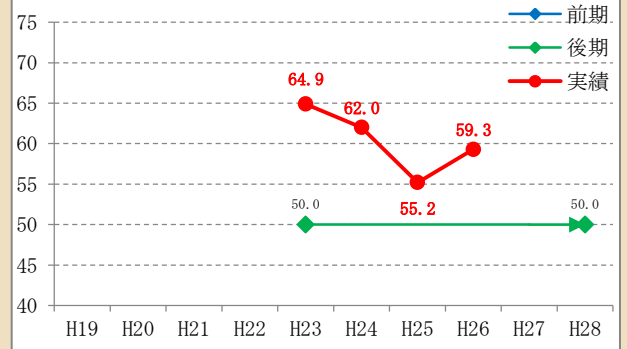
● 小学校・中学校における教育の充実に対する満足度 %



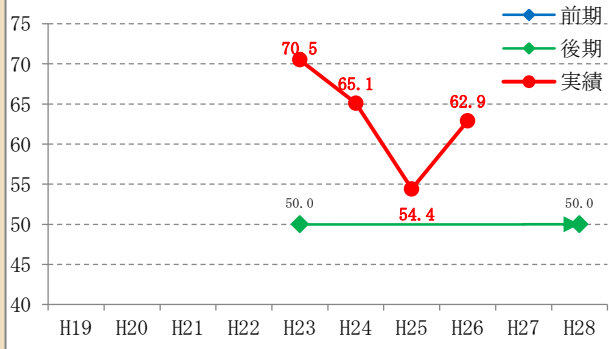
● 学校施設の環境整備に対する満足度 %



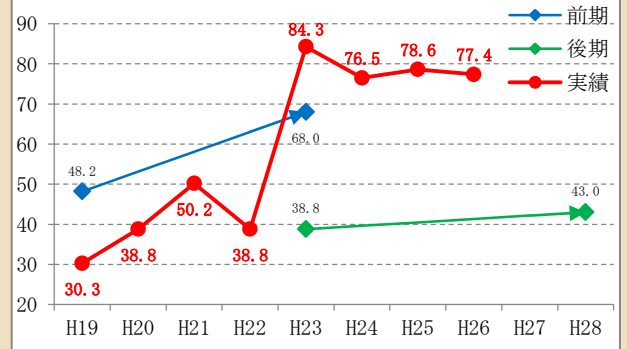
● 小・中学校における学習状況に対する満足度 %



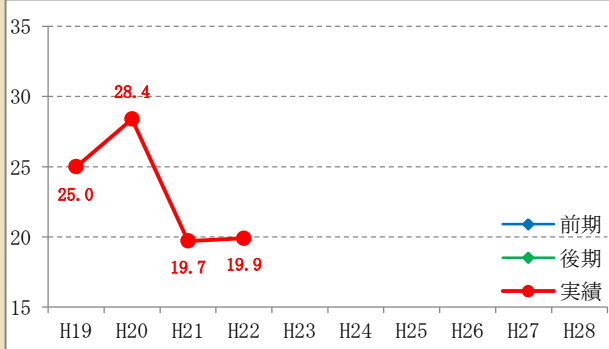
● 小・中学校における学校生活に対する満足度 %



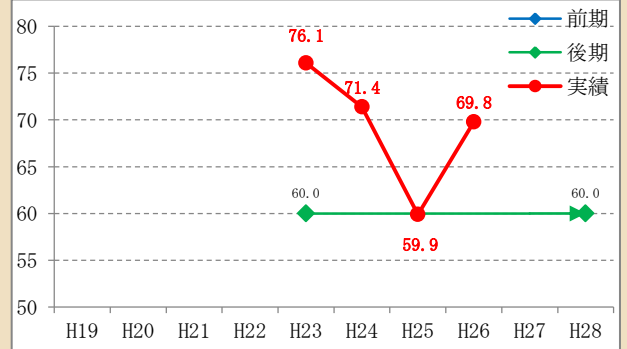
● 栄養バランスを視点とした学校給食メニューに対する満足度 %



● 子どもの教育について家庭と学校の連携が十分だと感じる市民の割合 %



● 子どもの教育について家庭と学校の連携が十分だと感じる保護者の割合 %



# 社会教育の充実

内容	<p>■「物の豊かさ」から「心の豊かさ」へ、日本人の考え方が変わってきています。</p> <p>■長寿社会である我が国では、老後も心豊かに暮らせるために、また、経済一辺倒のライフスタイルを転換するためにも、生涯学習の果たす役割は大きいものがあります。</p> <p>■市民の芸術・文化やスポーツ・レクリエーション活動を活発にし、笑顔と汗のあふれる生活を深めていかなければなりません。</p> <p>■また、施設の維持・管理は、行政主導から市民主導へ転換し、使う側が自ら維持・管理することを基本に取り組んでいきます。</p>
目的	<p>■市民が、生涯にわたって学ぶことができ、心豊かに暮らせること</p>

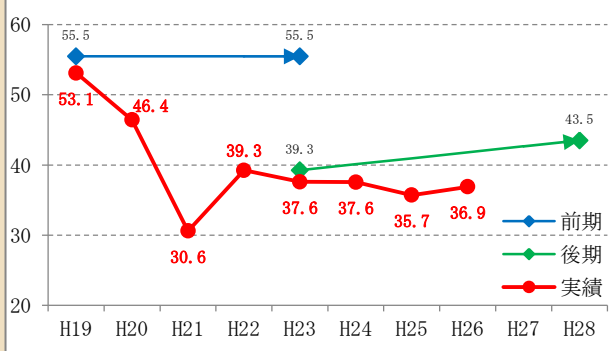
## 施策体系図



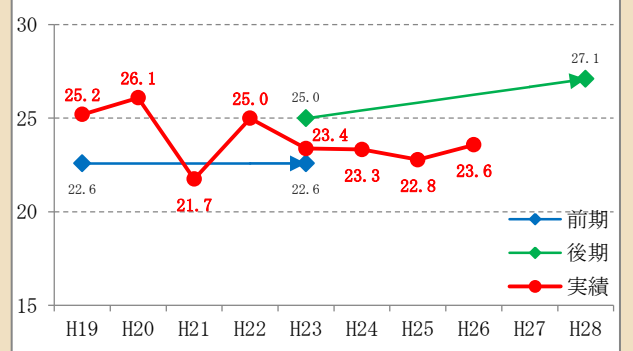


# 心意気15 社会教育の充実

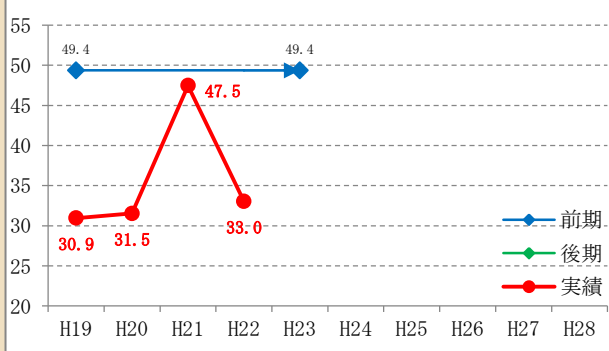
● 公民館利用実績（中央公民館、東部地区公民館、幌糠地区公民館） %



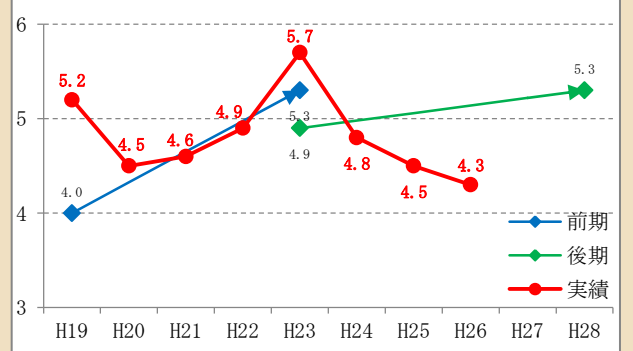
● 文化センター利用実績 千人



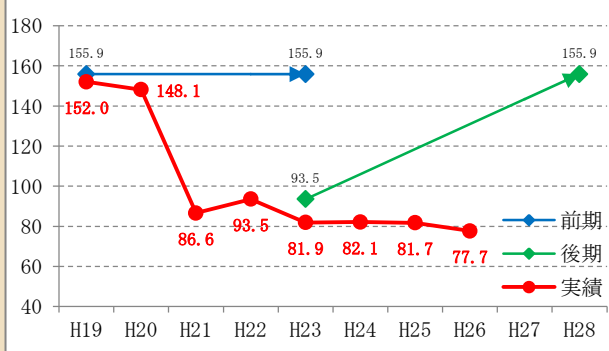
● 海のふるさと館入館者数 千人



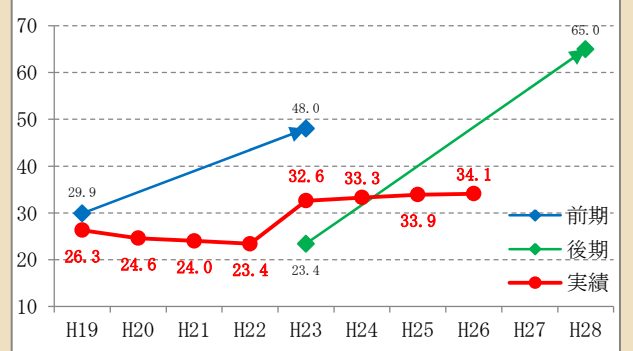
● 図書館の市民一人当たりの貸し出し冊数 冊



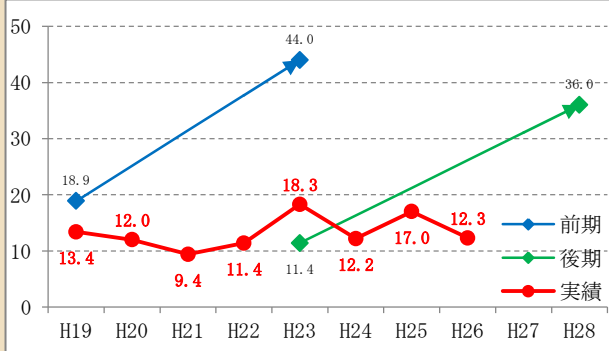
● スポーツ施設利用実績 千人



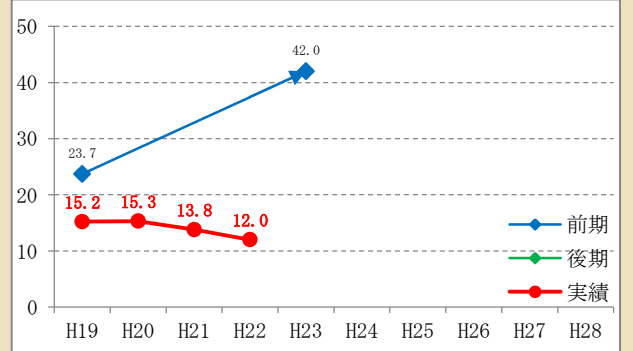
● 自ら生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合 %



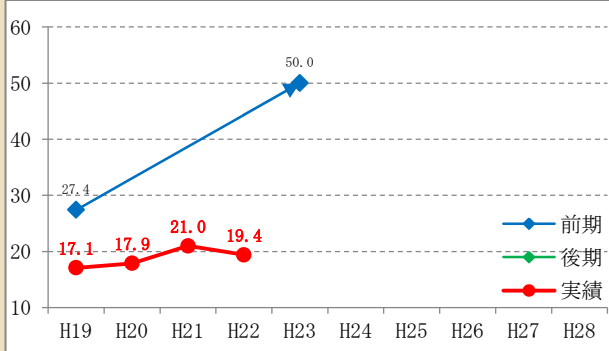
● 社会教育環境の充実に対する満足度 %



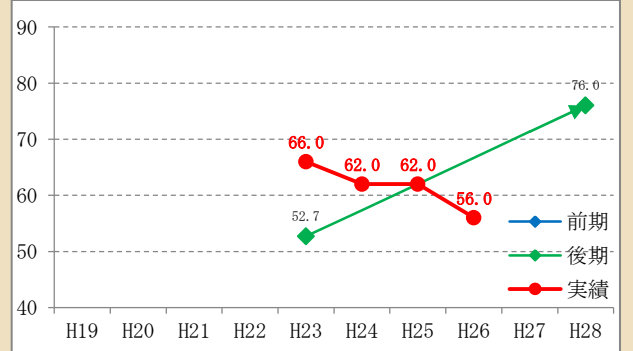
● 芸術鑑賞の機会に対する満足度 %



● スポーツ活動などへの参加機会に対する満足度 %

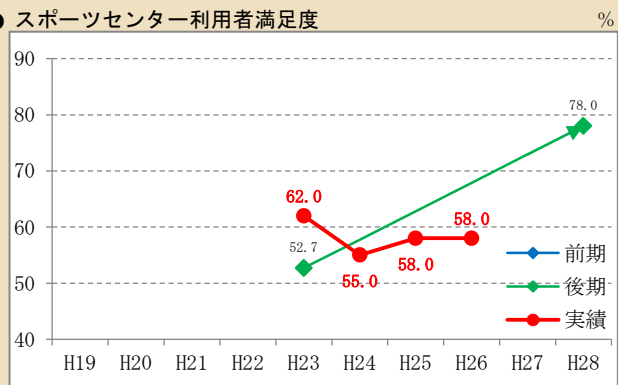


● 文化センター利用者満足度 %



## 心意気15 社会教育の充実

● スポーツセンター利用者満足度



## 魅力の再発見と創造

内容	<p>■生活・文化、歴史・風土、味・楽しみなど留萌のさまざまな“宝”や“魅力”を大切に育て、情報を発信し、人々が行き交う環境を作っていく必要があります。</p> <p>■特に、海水浴を中心とした夏の通過型観光から、通年の滞在型観光へ脱皮するため、さまざまな業種が一体となり、まち全体のホスピタリティ（おもてなしの気持ち）を高めるため、まちをあげて取り組み、留萌の評判を高めていきます。</p>
目的	<p>■市民が、まちの魅力を共有し、交流を深め、経済・文化が活発なまちにすること</p>

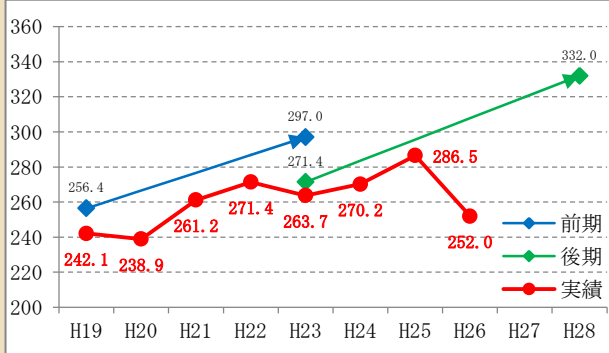
### 施策体系図



# 心意気16 魅力の再発見と創造

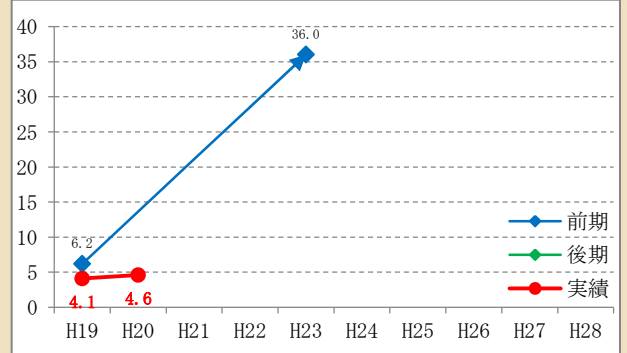
● 観光客入り込み数

千人



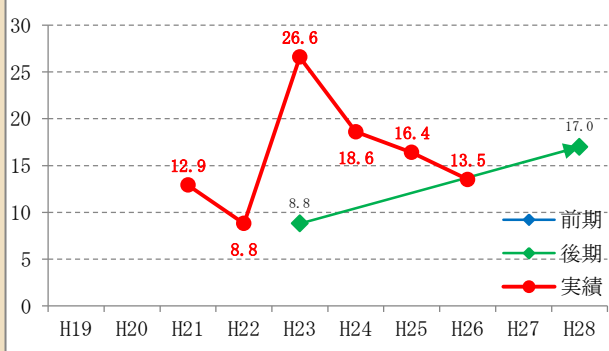
● 魅力を再発見、想像することに対する満足度

%



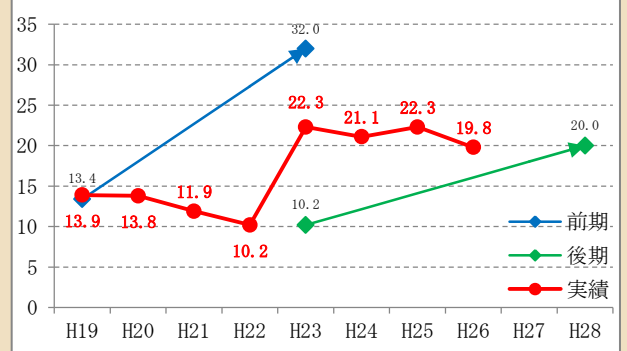
● 観光に対する気運が高まっていることに対する満足度

%



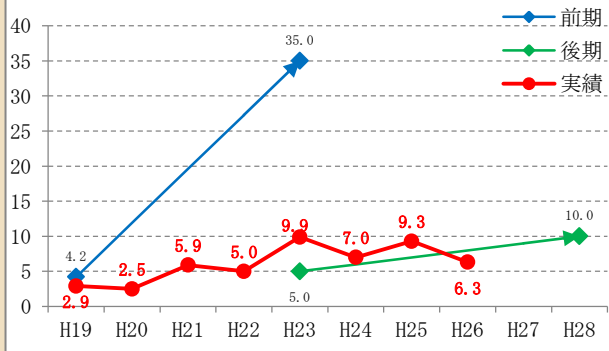
● 手軽な観光、レジャー、イベントがあることに対する満足度

%



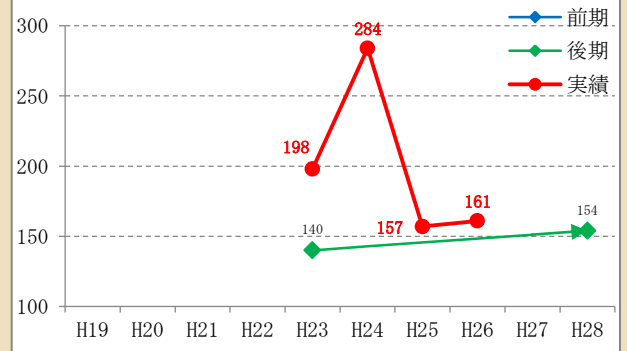
● 外国人との交流機会に対する満足度

%



● 国際交流事業参加者数

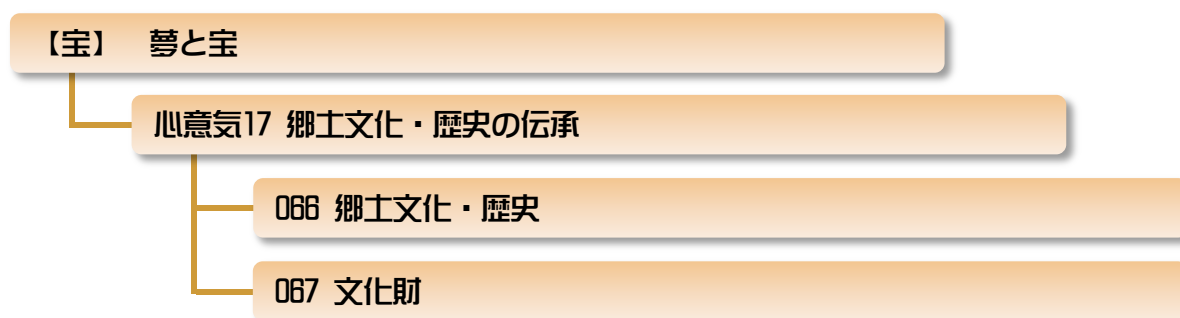
人



## 郷土文化・歴史の伝承

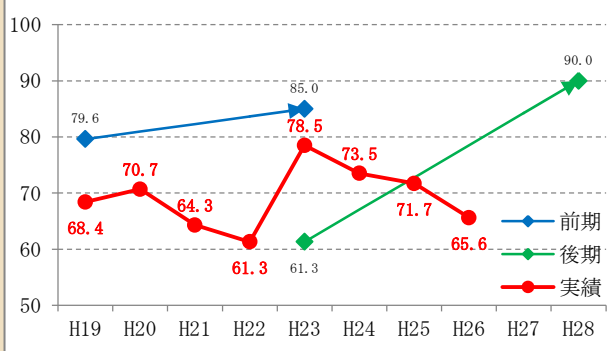
内容	<p>■経済成長とともに、国民生活が豊かになった一方で、日本全体が都市化され、生活が画一化し、わたしたちは、ふるさとの景色や地域への愛着ばかりか、地域の文化や歴史をも失おうとしています。</p> <p>■地域の文化・歴史や郷土芸能、文化財などの価値を地域とここに住む市民が認識し、後世に伝え、残すことは、わたしたちの使命と受け止め、努めていきます。</p>
目的	<p>■市民が、郷土の文化・歴史に誇りを持ち、守り、伝えること</p>

### 施策体系図

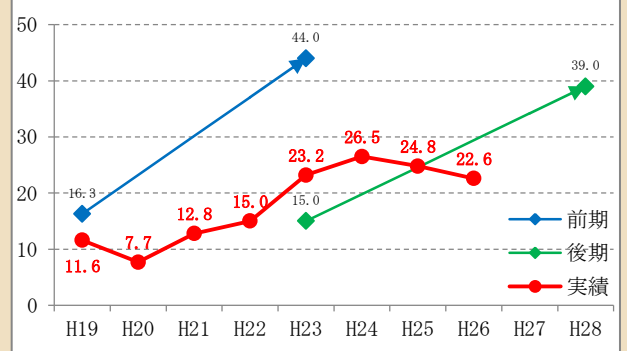


# 心意気17 郷土文化・歴史の伝承

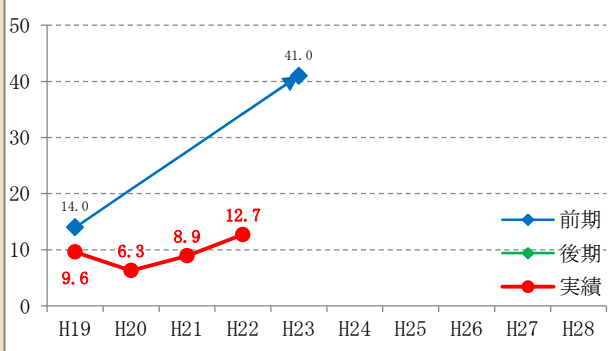
● 留萌の歴史や文化を大切にしたいと思う市民の割合 %



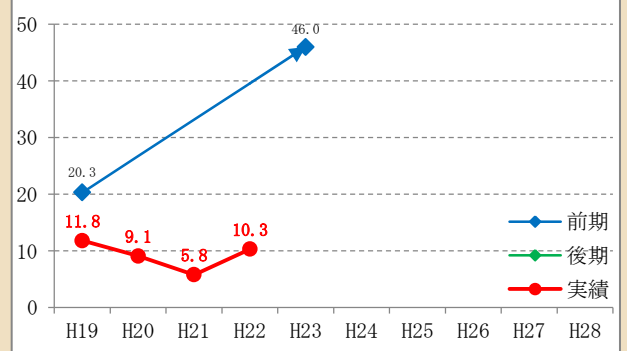
● 郷土文化・歴史の伝承することに対する満足度 %



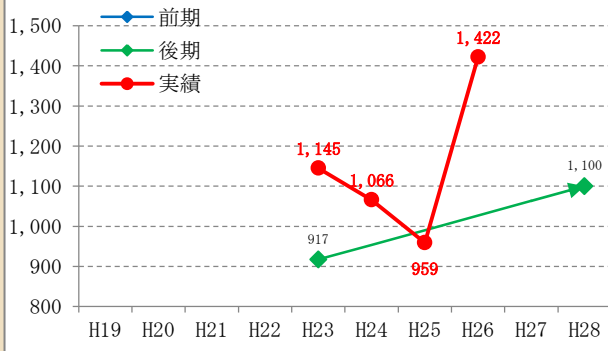
● 郷土文化・歴史にふれる機会に対する満足度 %



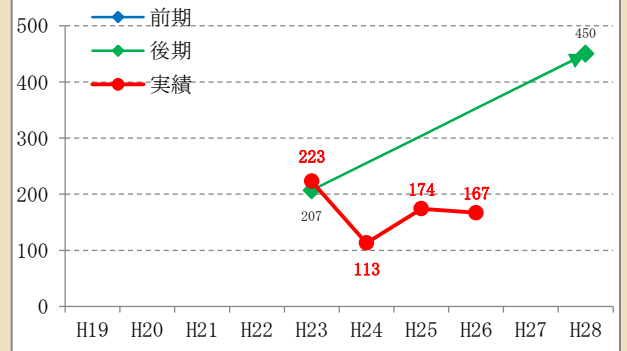
● 文化財、歴史的建造物の保存、活用に対する満足度 %



● 郷土歴史事業参加者数 人



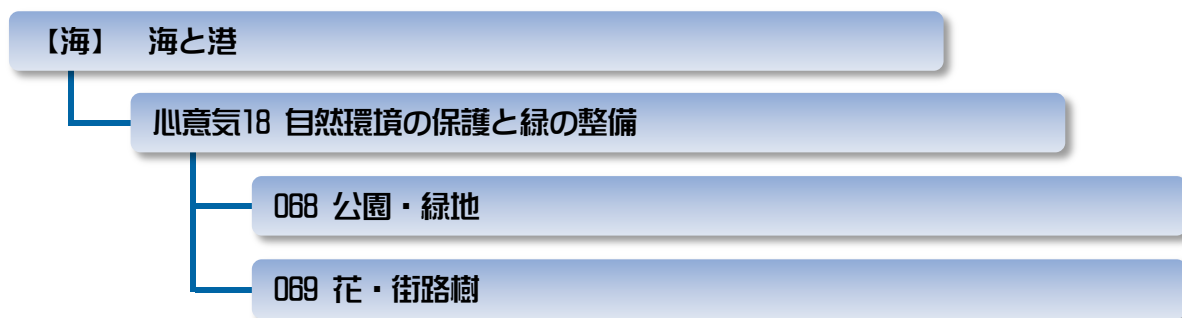
● 佐賀家漁場一般開放参加者数 人



## 自然環境の保護と緑の整備

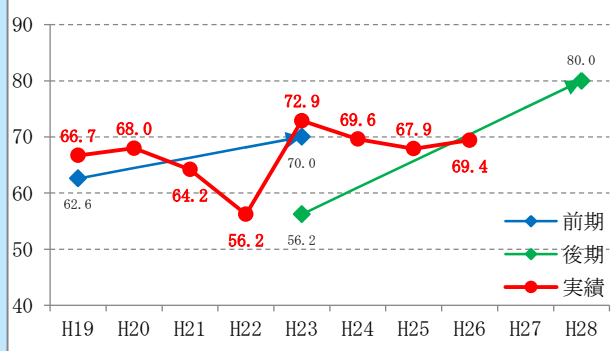
内 容	<p>■自然は子どもばかりか大人にとっても笑顔で暮らし、心と体を成長させるために欠かせないものです。</p> <p>■海、夕陽、山や川など留萌の恵まれた自然環境全体を見渡し、留萌にしかない豊かさ、自慢できる風景など留萌の価値を市民みんなで共有し、守り、地域のアイデンティティ（一体性）を強めていくことはわたしたち一人ひとりの課題です。</p> <p>■また、公園や緑地、花や街路樹などの整備に、市民と行政が協働で取り組んでいきます。</p>
目 的	<p>■緑に囲まれた環境で、うるおいやゆとりをもって暮らせるまちにすること</p>

### 施策体系図

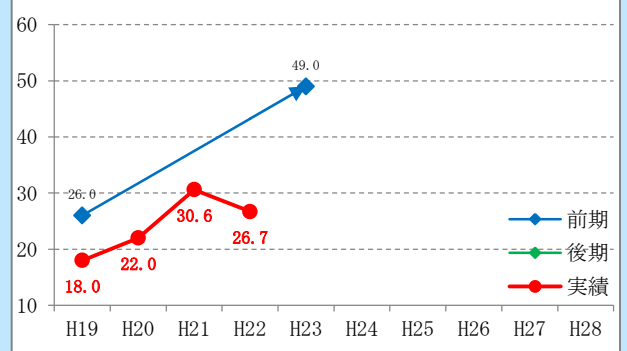


# 心意気18 自然環境の保護と緑の整備

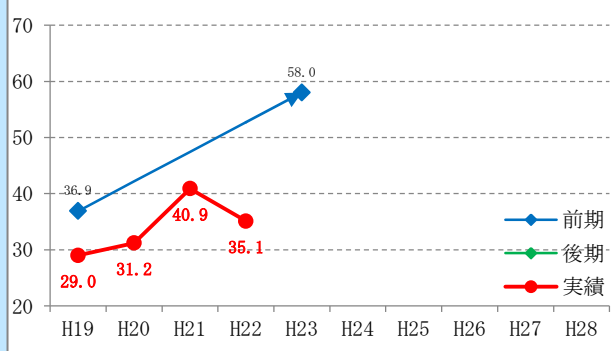
● 留萌の自然が素晴らしいと思う市民の割合 %



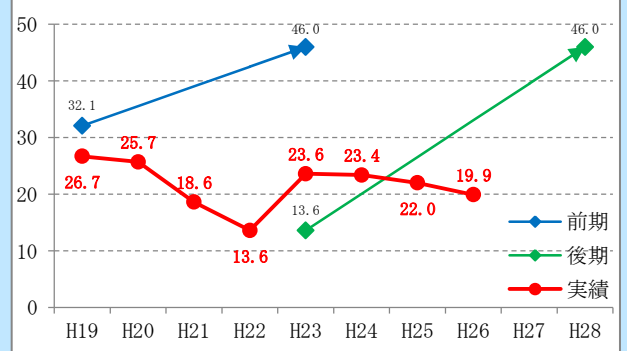
● 自然環境の保護に対する満足度 %



● 自然に親しむ機会に対する満足度 %



● 公園の緑地、広場、子どもの遊び場があることに対する満足度 %





# 港を活かしたまちづくり

内容

- 留萌の歴史は、海と港とともにあると言っても過言ではありません。
- まちと関わりを持ち続けた港の歴史を留萌らしさのシンボルとして、あらためて認識したい。
- わたしたちのふるさと“留萌”と“留萌港”のを知り、楽しみ、活かすために、みんなで留萌を語り、愛し、気概を持って未来に伝えていくことが大切です。
- また、港は、道北の玄関として、みんなに親しまれ、利活用されるよう努めます。

目的

- 市民に愛され、親しまれる港があるまちにすること
- 道北圏域を含めた物流と地域経済が活発なまちにすること

## 施策体系図

【海】 海と港

心意気19 港を活かしたまちづくり

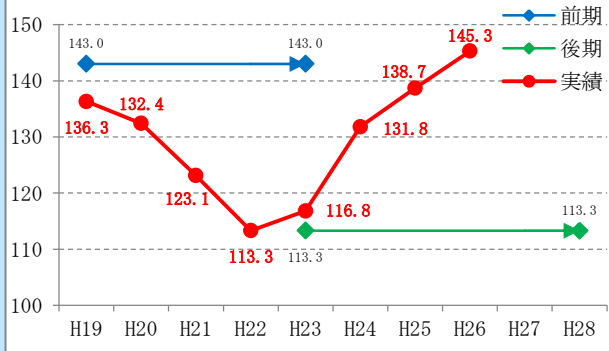
070 留萌港

071 貿易

# 心意気19 港を活かしたまちづくり

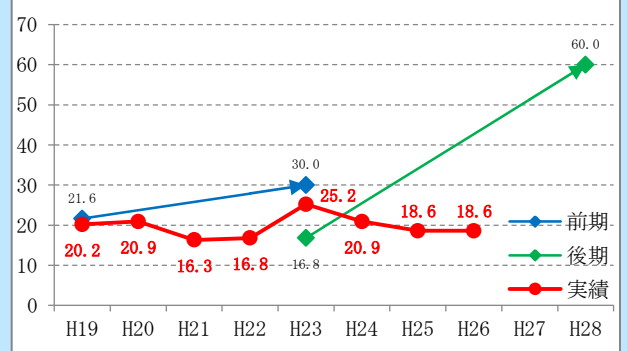
● 留萌港取扱貨物量

万トン



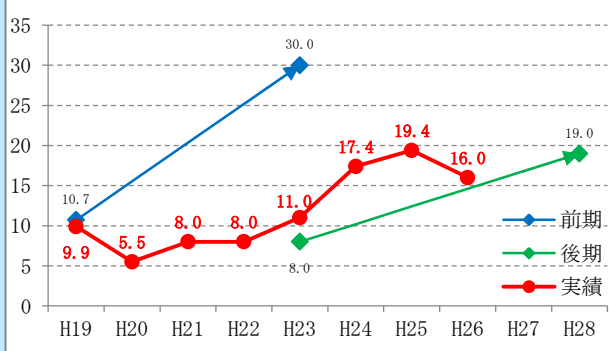
● 留萌港に魅力や親しみを感ずる市民の割合

%



● 港を活かしたまちづくりに対する満足度

%



# 能率の良い市役所づくり

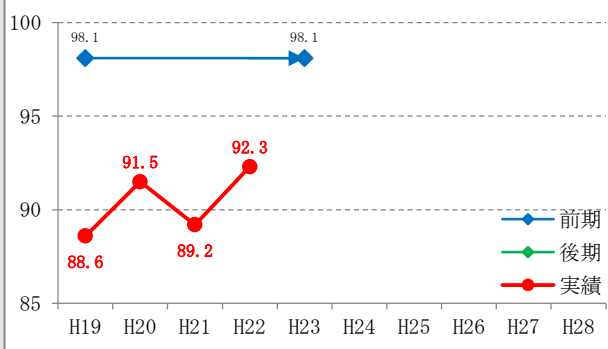
内 容	<p>■第5次総合計画は、市民の生活や営みの視点から政策・施策を組み立て、市の予算、職員、時間などの経営資源を効率的に配分し、成果指標に基づく客観的な評価によって、内容を見直し、市民満足度の高い行政を進めるための進行管理のシステムです。</p> <p>■「市民満足度の向上」には、市役所に企業経営の発想を取り入れ、能率よく、良質なサービスを市民に提供するとともに、市民もまちづくりの主人公として、参加と協働により、自らの努力で生活の満足度を高めていくように努める必要があります。</p> <p>■市は財政運営、組織運営など「働く市役所」をテーマに、仕事の効率性や組織の能率性を高め、「最小の経費で、最大の効果をあげる」よう行政運営に努めます。</p>
目 的	<p>■仕事の効率や能率が高く、最少の経費で最大の効果を生み出せるまちにすること</p>

## 施策体系図

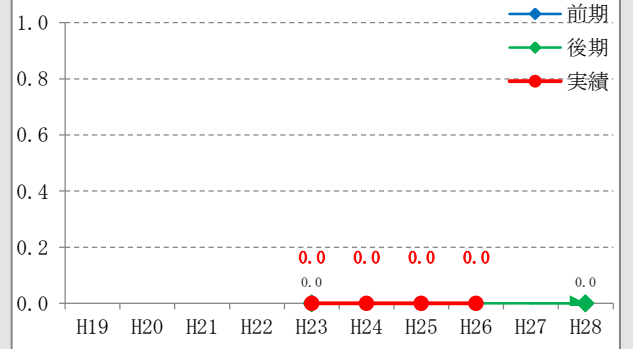


# 心意気20 能率の良い市役所づくり

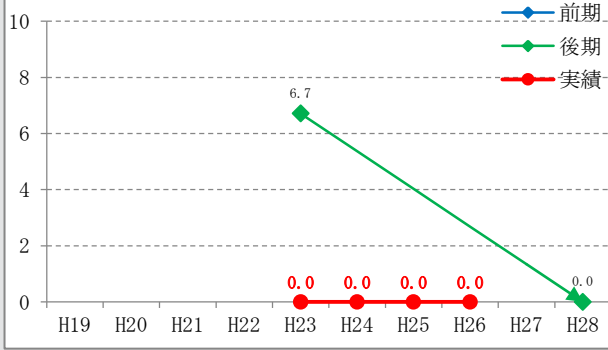
● 経常収支比率 %



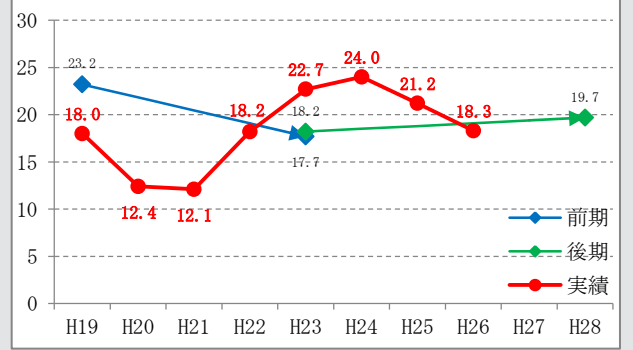
● 実質赤字比率 %



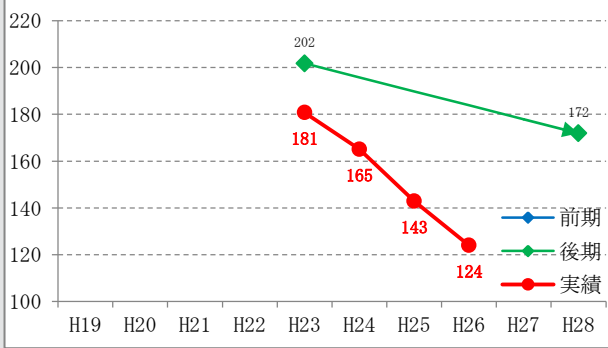
● 連結実質赤字比率 %



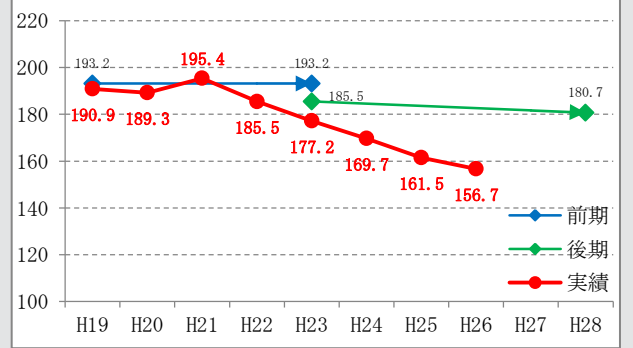
● 実質公債費比率 %



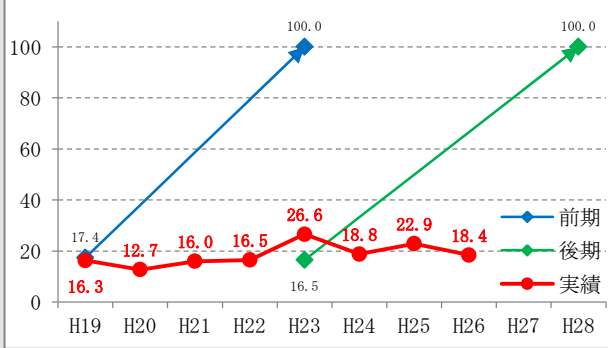
● 将来負担比率 %



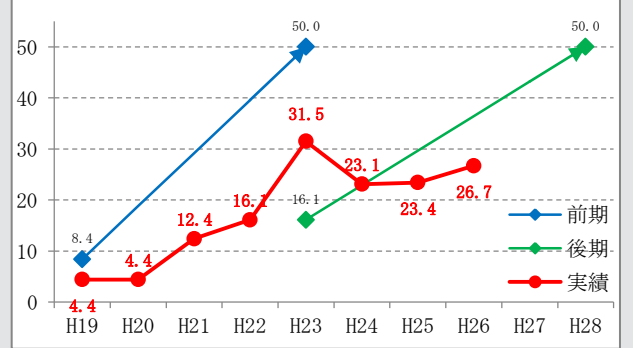
● 市民一人当たりの地方債残高（全会計） 万円



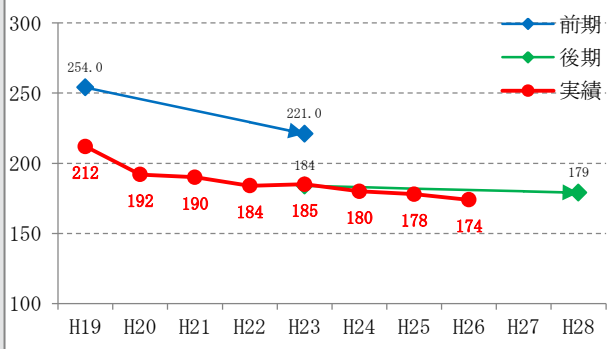
● 市役所の仕事の能率に対する満足度 %



● 健全な財政運営に対する満足度 %



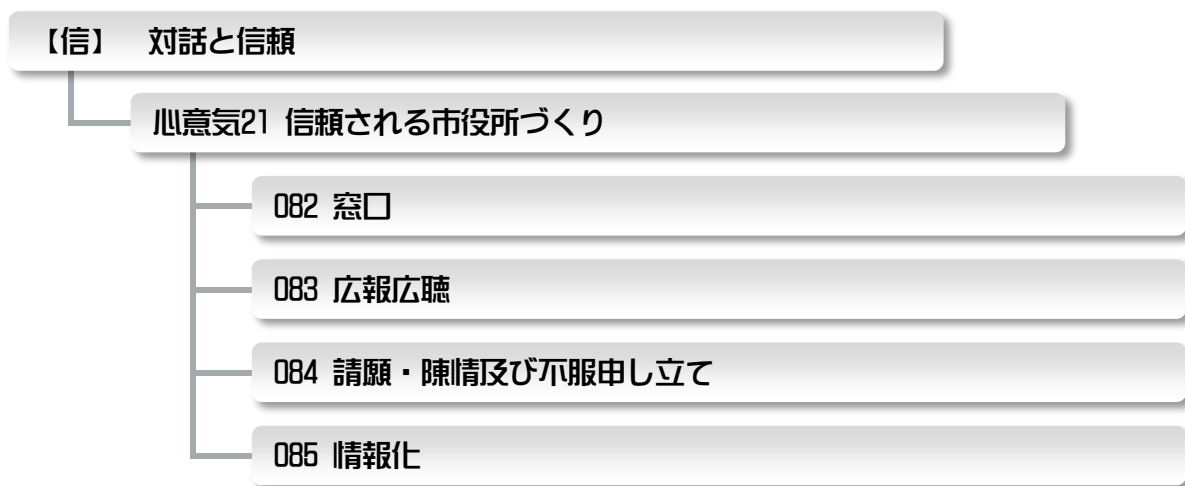
● 職員数（一般会計） 人



# 信頼される市役所づくり

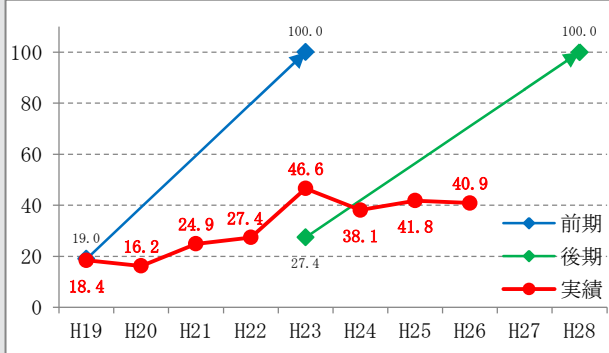
内容	<p>■市役所は、市民の代表である市長の政策を実施する機関です。当然、市役所は市民から信頼され、市民の意思とともに機能しなければなりません。</p> <p>■窓口の対応はもちろん、情報の共有、市民の声の市政への反映、個人情報の保護など、市民と市役所を結ぶ仕事を、信頼を基礎にしっかりと実施します。</p>
目的	<p>■市民と行政が協働する、市民満足度の高いまちにすること</p>

## 施策体系図

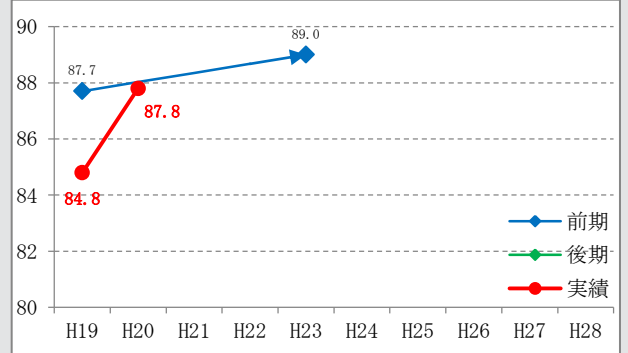


# 心意気21 信頼される市役所づくり

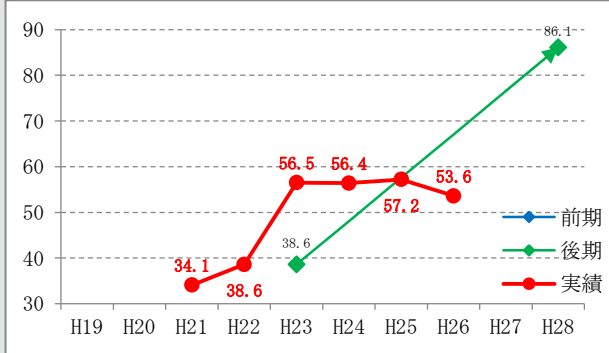
● 職員の信頼度



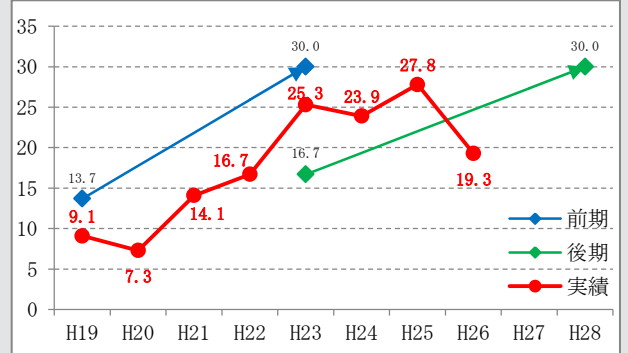
● 広報誌を読んでいる市民の割合



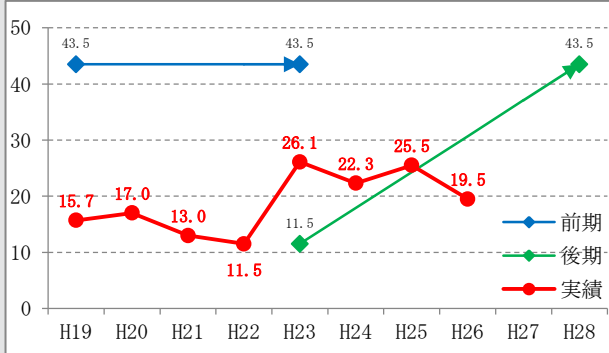
● 広報紙が読みやすくわかりやすいことに対する満足度



● 市民の声が市政に反映される機会に対する満足度



● 市政情報がわかりやすく・タイミングよく提供されていることに対する満足度



# その他の事務

内 容	<p>■この項目には、教育委員会、議会事務局、選挙管理委員会、公平委員会などほかの21の施策に分類できない機関や事務をまとめています。</p>
目 的	

## 施策体系図

